

FINANCIAL REPORT 2010

財務報告書



神戸大学

厳しい財政状況の中、収入の増加や費用の節減等の経営努力、
そして様々な社会貢献を行って参りました。

神戸大学は、これらの実績とともに次の段階へ着実に歩んでいきます。

厳しい財政状況

法人化以降、運営財源の約30%~40%にあたる運営費交付金が逐年減少する中、予算の重点配分や施設整備を通じて教育・研究環境の充実に尽力

次の段階へ

- チャレンジ・フェーズの到達目標 -

- 研究** 既存の学術領域、その連携・融合が生み出す新たな学術領域における本学のコア研究により、世界的に卓越した成果を創出している。
- 教育** 本学独自の教育プログラムを通じて、高い見識とグローバルな視野を有し、多様なフィールドで活躍する指導的人材を育成している。
- 社会貢献** 卓越した研究成果の普及、指導的人材の育成、高度先進医療の推進を通じて、世界と地域のために多様な取り組みを展開している。
- 大学経営** ビジョンの達成と、それを通じた構成員一人ひとりの自己実現が調和する組織文化が浸透するとともに、本学とステークホルダーとの協同関係の成果が産み出されている。

経営努力

- 外部資金の獲得額が法人化初年度の約1.6倍に
- コスト削減への取り組みや不用物品のリユース
- 「神戸大学ブランド」の発信

社会貢献

- 産官学連携を通じて、研究成果を社会へ還元
- 附属病院における先進医療の提供
- 優れた人材の輩出

神戸大学の財務ハイライト

総資産	1,994 億円	前期比15億円増
当期総利益	27 億円	前期比21億円増
業務実施コスト	272 億円	前期比11億円減
外部資金獲得総額	110 億円	前期比11億円増
附属病院決算黒字化 (3期ぶり)	2億3,400 万円	前期比 6億円増



▲六甲台より神戸市街を望む

Contents

- 03 ごあいさつ
 - 学長 福田秀樹
 - 財務担当理事 竹園充夫
- 05 神戸大学の紹介
- 07 2010年3月期の決算状況
 - 神戸大学のバランスシート
 - 神戸大学の21年度損益活動報告
 - 国立大学法人等業務実施コスト計算書・キャッシュ・フロー計算書・決算報告書
 - 附属病院の21年度活動報告
 - 附属学校のセグメント情報
 - 学生納付金の状況と自己収入増加への取り組み
 - 外部資金の獲得状況
- 19 国立大学法人の会計制度
- 21 【資料】過去6年の財務諸表等



神戸大学は、明治35年に我が国で2番目に設置された高等商業学校である神戸高等商業学校を前身とし、戦後まもない昭和24年に兵庫県下の旧制官立学校が一体となり新制大学として設置されました。現在では11学部、14大学院研究科、法学と経営学の2専門職大学院、1研究環、1研究所、附属病院さらには多くの研究センターを擁する総合大学となっております。

本学は、開学以来、国際都市神戸の開放的で国際性に富む固有の文化の下、「真摯・自由・協同」の理念を掲げ、これまで人類が積み重ねてきた多様な学問分野における知的資産を継承するとともに、普遍的価値を持つ知の発見と創造につとめ、さらには、教育を通じてそれらを次世代へ伝達していくことを使命として発展してまいりました。

国立大学の法人化以降は、2015年までに「グローバル・エクセレンス」を実現するという目標を定め「神戸大学ビジョン2015」を策定し、世界でもトップクラスの教育研究機関となること、卓越した社会貢献・大学運営を実現することを目指して、これを具体化するための各種施策を全学を挙げて取り組んでおります。

また現在、世界に目を転じますと、新興国の急成長やそれによる資源枯渇の問題、地球環境の問題など、持続可能な社会への転換が大きな課題となっております。このような課題に立ち向かい、それを解決すべくたゆまぬ挑戦を続けていくことこそ本学の使命の具体的な実践であると認識し、日々邁進してまいります。

この「FINANCIAL REPORT 2010」は、本学が「グローバル・エクセレンスの実現を目指して大きく変わる時代」と位置づけた「チェンジ・フェーズ 2006～2009」の集大成を、主に財務面を通してご理解いただきますことを目的として作成しました。

平成22年度からは「グローバル・エクセレンスの実現に挑戦する時代」と位置づけた「チャレンジ・フェーズ 2010～2012」が始まります。国立大学法人を取り巻く環境は年々厳しさを増しておりますが、本学のこれまでの活動並びに本学を取り巻く状況をご理解いただき、これからの神戸大学の挑戦を支えてくださる皆様からのさらなるご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

神戸大学長

福田 秀 樹



このたび神戸大学は、第1期中期目標期間の最終年度となる平成21年度決算を無事終え、6月末に文部科学大臣の承認を得ました。平成16年4月の法人化以降、今年で6回目の決算を迎えたこととなります。

国立大学法人をめぐる経営環境は、国から交付される運営費交付金に対する継続的な減額や総人件費改革による人件費削減など、本学の経営においても財政的に一層厳しさが増しております。

このような環境において、知的好奇心と探究心から産まれる研究の水準を高め、それにより豊かな教養と高度の専門性を備えた人材を育成し、そしてこれらの教育研究を通じて積極的に社会に貢献するためには、なによりもまず財政的基盤を安定させることが非常に重要であります。

本学では、運営費交付金だけではなく、附属病院収入等の自己収入の確保や競争的資金等の外部資金の獲得を積極的に行うとともに、コスト削減に向けてのプロジェクトの実施や、研究機器等の学内リユースの仕組みの構築など、日々財務内容の改善に向けての取組を実施しております。

また、第1期中期目標期間は「グローバル・エクセレンス」の実現を目指した変化の時代(チェンジ・フェーズ2006～2009)と位置付け、「行動計画」に基づく各種施策として、「ビジョン推進経費」を創設し戦略的・重点的予算配分を行うなど、ビジョン実現に向けた取組も着実に実施してまいりました。

今回お届けいたします「FINANCIAL REPORT 2010」は、このように神戸大学がこれまで取り組んできました活動を財務的な面からお伝えするものです。また今回の作成にあたっては、本学財務部の若手職員を中心とし、皆様にご理解して頂き易い紙面づくりに努力いたしました。

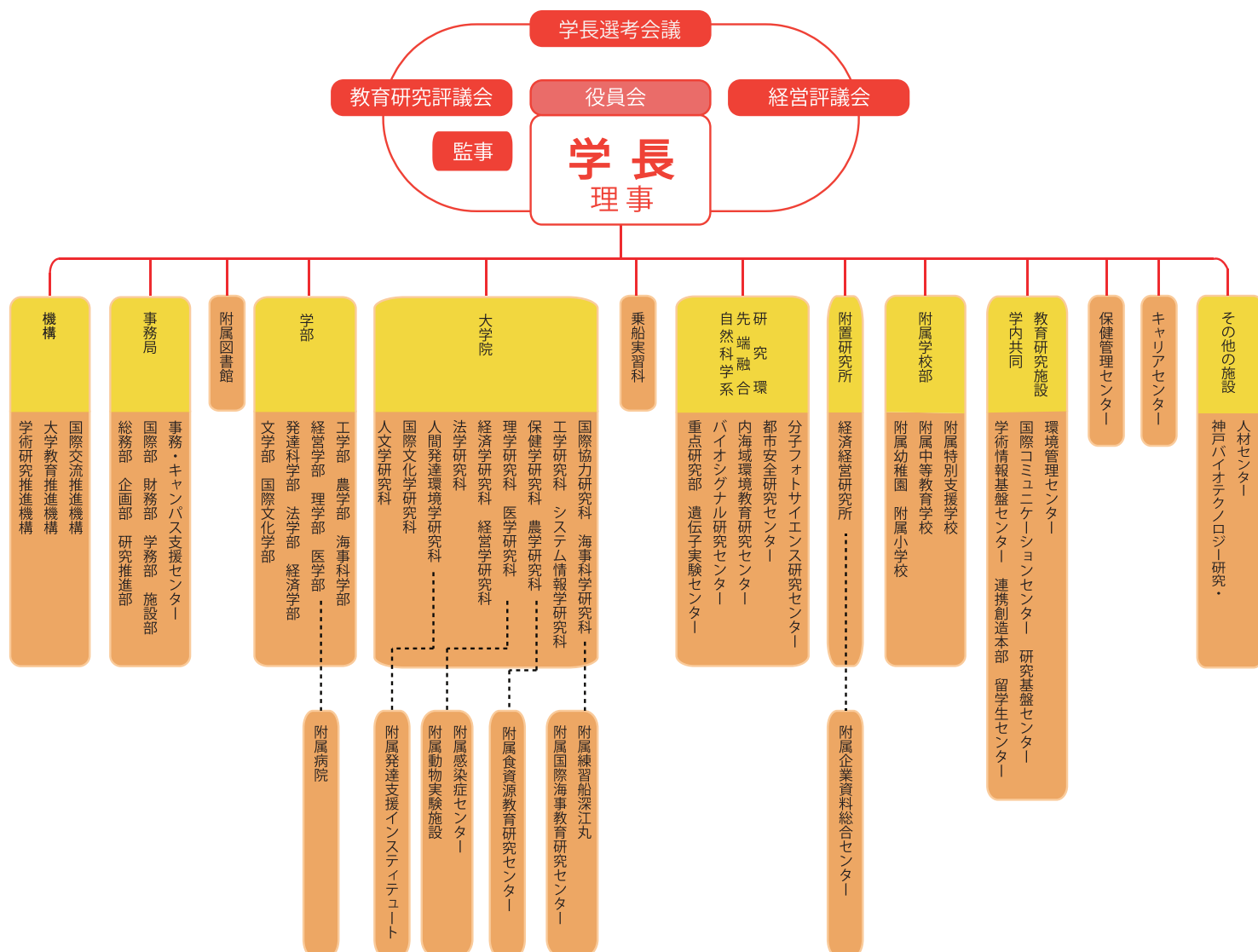
本学を支えていただいております皆様に、私どものこれまでの取り組みをご理解いただくとともに、今後とも引き続き益々のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

神戸大学理事（財務担当）

竹 園 充 夫

1 神戸大学の紹介

1) 神戸大学には、22年度より新しく設置された「システム情報学研究科」を含め、11学部14研究科の他に附置研究所や病院、附属学校園など下記のような組織があります。



各学部・研究科等の所在地

六甲台キャンパス

- 人文学研究科・文学部
- 国際文化学研究科・国際文化学部
- 人間発達環境学研究科・発達科学部
- 法学研究科・法学部
- 経済学研究科・経済学部
- 経営学研究科・経営学部
- 理学研究科・理学部
- 工学研究科・工学部
- システム情報学研究科
- 農学研究科・農学部
- 国際協力研究科

楠キャンパス

- 医学研究科・医学部(医学科)
- 附属病院

名谷キャンパス

- 保健学研究科・医学部(保健学科)

深江キャンパス

- 海事科学研究科・海事科学部



■土地

神戸市を中心とした各地区にのべ100万㎡以上の土地を保有しています。平成21年度には、本部地区に隣接する土地（973㎡）を新たに取得しました。

主な地区の土地・建物の状況

六甲台地区	大学本部、各学部・研究科(医学・保健学・海事科学除く)、附置研究所等	
	神戸市灘区六甲台町1-1 ほか	土地 437,268 ㎡ 建物 273,729 ㎡
楠地区	医学部・医学研究科、附属病院等	
	神戸市中央区楠町7丁目5-1 ほか	土地 51,061 ㎡ 建物 135,327 ㎡
深江地区	海事科学部・海事科学研究科等	
	神戸市東灘区深江南町5丁目1-1 ほか	土地 108,256 ㎡ 建物 53,099 ㎡
名谷地区	保健学研究科等	
	神戸市須磨区友が丘7丁目10-2	土地 33,329 ㎡ 建物 17,575 ㎡
加西地区	農学研究科附属食資源教育研究センター	
	加西市鶉野町1348	土地 405,394 ㎡ 建物 6,438 ㎡

■建物

六甲台地区にある本館、社会科学系図書館、講堂、兼松記念館は、昭和初期学校建築の好例であり、「造形の規範となっているもの」として、国の登録有形文化財に登録されています。いずれも前身校の一つである旧制神戸商業大学の建物として設置されたものです。



六甲台地区を望む



兼松記念館
▶経済経営研究所が置かれる



社会科学系図書館
▶メインカウンター奥には大壁画

■図書

国立大学法人が教育・研究活動を行ううえでの基礎となる資産です。他の資産と異なり、時の経過や使用により価値が減少するものではなく、永続的に教育・研究活動に資する重要な財産です。

平成21年度末の蔵書数は、約360万冊となり、平成16年度末と比べると約23万冊の増加となりました。



上) 震災文庫閲覧室 ▶震災文庫は阪神淡路大震災に関する資料を収集、公開している文庫です。被災地の中心に位置する総合大学の図書館の責務として、資料の収集、公開に乗りだし、全国的にも高い評価を得ています。

下) 国連寄託図書館 ▶国連が、その精神や活動状況を広く知らせるために関係資料を寄託している図書館で、日本で14ヶ所設けられている内の1つです。

■船舶

海事科学部・海事科学研究科では、附属練習船深江丸(全長49.95m、総トン数449トン)の他、実習船や大型ヨットなど複数の船舶を保有しています。



上) 海事科学研究科附属練習船深江丸 ▶学生の実習や実験の他、各種研修や公開講座、校外学習などに利用されています。また、重要な役割の一つに研究船としての活動があります。船内LANや多くの装置やシステムが採用され、一般商船にはない実験、研究開発のための装備を有しています。



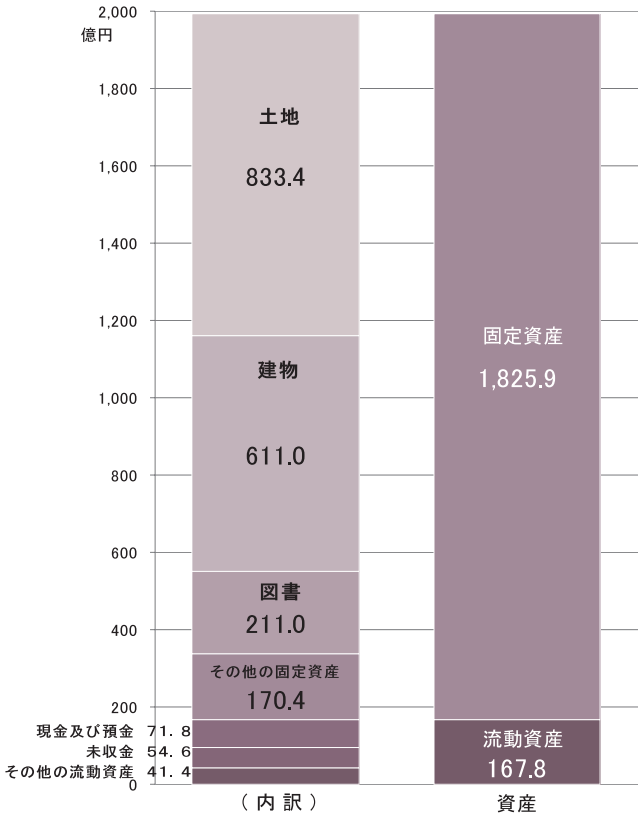
下) 神戸大学海事博物館所蔵の「航海金針」▶航海や航路に関する指針が記されており、1853年に中国で出版されました。

2 神戸大学のバランスシート

- 1) 神戸大学の総資産は前期から15億円増え、1,994億円となりました。
- 2) 借入金債務残高は法人化以降5期連続で減少し、177億円となりました。

■ 資産

区分	20年度	21年度	増減(%)	
資産の部				
I 固定資産	181,201	182,585	1,384	0.8%
1 有形固定資産	178,475	179,184	709	0.4%
土地	83,270	83,342	72	0.1%
建物	60,936	61,099	163	0.3%
工具器具備品	8,278	8,421	143	1.7%
図書	20,862	21,101	239	1.1%
その他の有形固定資産	5,129	5,222	93	1.8%
2 無形固定資産	202	366	164	81.2%
ソフトウェア	69	221	152	220.3%
その他の無形固定資産	133	145	12	9.0%
3 投資その他の資産	2,524	3,036	512	20.3%
投資有価証券	2,504	3,016	512	20.4%
その他の投資その他の資産	20	19	△1	△5.0%
II 流動資産	16,644	16,776	132	0.8%
現金及び預金	7,026	7,182	156	2.2%
未収学生納付金収入	90	114	24	26.7%
未収附属病院収入	4,441	4,863	422	9.5%
その他未収入金	526	480	△46	△8.7%
有価証券	3,997	3,501	△496	△12.4%
たな卸資産	539	572	33	6.1%
その他の流動資産	23	65	42	182.6%
資産合計	197,845	199,361	1,517	0.8%



総資産額 **1,994**億円 (前期比15億円増)

■ 土地

本部地区に隣接する土地 (973㎡) を 7,200万円で取得しました。

■ 投資有価証券

国立大学法人は国債、地方債、政府保証債その他文部科学大臣の指定する有価証券や信託業務を営む銀行または信託会社の金銭信託に限定して余裕資金を運用することが認められています。

債券市場は、国内は依然として金利が低下傾向にあり、また欧州ではギリシア不安などのソブリンリスクが懸念されていますが、平成21年度は比較的安全でかつ金利の高い日本の地方債を1,515百万円購入しました。

■ 施設整備

施設整備の主な財源としては、文部科学省からの施設整備費補助金と、国立大学財務・経営センターが国立大学法人等の財産処分収入などを財源として措置する施設費交付金があります。

これらから平成21年度に神戸大学に交付された施設整備費は約33億円でした。

主なものとしては、新研究棟の建設と耐震改修工事です。

■ 平成21年度施設整備事業価額比較

施設整備事業	補助金等交付額
総合研究棟(生命分子系)新営	790,551千円
(鶴甲)耐震対策	902,242千円
(深江)耐震対策	245,700千円
(六甲台他)耐震対策	354,547千円
総合研究棟(医学系)改修Ⅱ期	586,008千円
その他	447,996千円
計	3,327,044千円

固定資産とは

業務目的を達成するために所有し、かつ、加工もしくは売却を予定していない財貨で、耐用年数が1年以上のもの

資産見返負債とは

運営費交付金、授業料、寄附金等を財源として償却資産を取得した場合、その取得額と同額を債務に振り替える負債勘定

国立大学財務・経営センター債務負担金とは

法人化以前に財政融資資金から借り入れていた債務で、当該センターが承継した金額のうち、本学が負担する債務

政府出資金とは

法人設立時に国から現物出資を受けた土地・建物などの総額

資本剰余金とは

非償却資産の取得や施設費、目的積立金で償却資産を取得した場合に相当額を計上する勘定

負債及び純資産

百万円

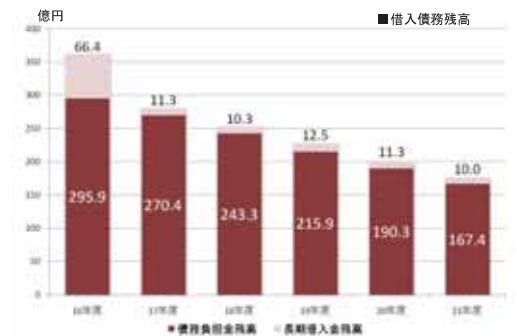
区分	20年度	21年度	増減(%)	
負債の部				
I 固定負債	46,356	45,005	△1,351	△2.9%
資産見返負債	26,200	27,860	1,660	6.3%
国立大学財務・経営センター債務負担金・長期借入金	17,739	15,506	△2,233	△12.6%
長期未払金	2,306	1,506	△800	△34.7%
その他の固定負債	111	133	22	19.8%
II 流動負債	20,368	20,137	△231	△1.1%
運営費交付金債務	1,599	0	△1,599	△100.0%
寄附金債務	5,400	5,364	△36	△0.7%
一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金・長期借入金	2,421	2,233	△188	△7.8%
未払金	9,390	11,078	1,688	18.0%
その他の流動負債	1,558	1,462	△96	△6.2%
負債合計	66,724	65,142	△1,583	△2.4%
純資産の部				
I 資本金(政府出資金)	121,839	121,839	0	0.0%
II 資本剰余金	6,739	7,813	1,074	15.9%
III 利益剰余金	2,542	4,567	2,025	79.7%
大学運営改善積立金(目的積立金)	1,477	841	△636	△43.1%
積立金	503	1,057	554	110.1%
当期末処分利益	562	2,669	2,107	374.9%
純資産合計	131,120	134,220	3,100	2.4%
負債・純資産合計	197,845	199,361	1,517	0.8%

借入債務残高 177 億円 (5期連続減少)

借入金の状況

法人化以前の財政融資資金の借入債務があり、また法人化後も国立大学財務・経営センターから借入れを行っています。

これらの借入れは、附属病院の高度先進医療を行うために必要な機器等の整備に必要なものですが、その債務残高は毎年減少し、平成21年度の債務残高は、法人化以前の債務(債務負担金)が約167億円、法人化後の債務(長期借入金)が約10億円となっています。



※16年度残高には産業投資特別会計社会資本整備借入金57.2億円含む

▼総合研究棟(生命分子系)の新営



▼(鶴甲)耐震対策事業



改修前

改修後



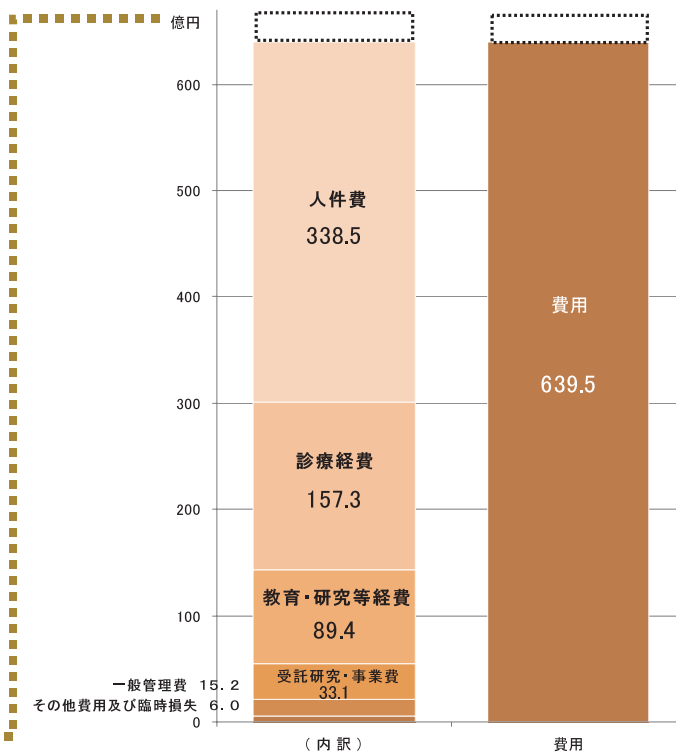
【左】高磁場MR装置
【中】新臨床検査システム
【右】循環器デジタル画像診断システム

3 神戸大学の21年度損益活動報告

- 1) 神戸大学の21年度の経常収益は前期より10億円多い648億円となりました。
- 2) 当期総利益は前期より21億円多い27億円、うち7億円は計画的な積立てを行うことが認められ、第2期中期計画で使用できます。

■費用

区分	20年度	21年度	増減(%)	
経常費用	63,303	63,846	543	0.9%
教育経費	3,056	3,437	381	12.5%
研究経費	3,807	4,270	463	12.2%
診療経費	15,015	15,731	716	4.8%
教育研究支援経費	1,311	1,232	△79	△6.0%
受託研究・事業費	3,318	3,305	△13	△0.4%
人件費	34,426	33,848	△578	△1.7%
一般管理費	1,791	1,523	△268	△15.0%
財務費用	578	496	△82	△14.2%
雑損	2	3	1	50.0%
臨時損失	186	104	△82	△44.1%
計	63,489	63,951	462	0.7%



当期総利益 **2,669** 百万円

運営費交付金債務の精算のための収益化による利益額 **1,615** 百万円

資金の裏付けのない利益額
(会計処理上の形式的な利益額) **362** 百万円

計画的な積立てを行うことが認められた利益額 **692** 百万円

経営努力による利益であることと、計画的に積み立てていることが認められ、全額を第2期中期計画期間に繰越すことが可能となりました。具体的には以下の事業経費に役立てます。

●ポートアイランド統合研究拠点整備事業

平成24年には神戸市ポートアイランドに次世代スーパーコンピュータが稼働します。神戸大学はこの次世代スパコンを最大限に利用しての研究・開発、産学官連携及び計算科学の人材育成の拠点となる「統合研究拠点」を整備します。



■統合研究拠点（完成予想図）

●楠地区（病院地区）の保育所を建設

楠地区（病院地区）の保育所は現在プレハブ建ての中で運営しています。医療の質の向上のためには、医師や看護師などが仕事と子育てを両立できる環境の整備が求められていましたが、こうした課題も大学の経営努力により実現が可能となりました。

●文学部新館等の改修

■人件費

賞与の支給割合の引き下げなどにより、5.8億円の費用が減少しました。

■診療経費と附属病院収益

附属病院の患者数の増加により、医薬品費及び診療材料費などの診療経費は前期より7.2億円多い157.3億円、附属病院収益は前期より17.8億円多い244.3億円となりました。

附属病院の財務経営状況については、13ページもご覧ください。

教育研究支援経費とは

図書館、大型計算機センターなどの、特定学部等に所属せず、大学全体の教育・研究双方を支援する施設で、学生と教員双方が利用するものの運営経費です。

財務費用とは

リース利息や借入金利息、為替差損などが含まれます。

学生納付金収益とは

授業料収益、入学料収益、検定料収益を含んでいます。入学料や検定料は授業料と異なり、負債計上を行いません。入学手続完了時に入学料収益を、検定料入金時に検定料収益を計上します。

運営費交付金の精算のための収益化とは

中期目標期間の終了時点においては、期間中に交付された運営費交付金を精算する必要がありますが、運営費交付金債務が残る場合には精算のための収益化を行います。

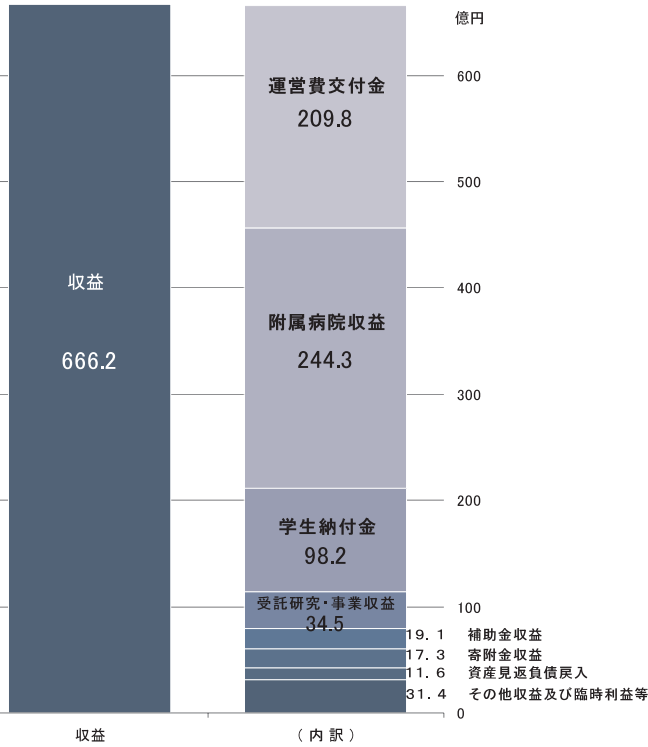
このような精算に伴う収益は、通常の期間進行基準、業務達成基準、費用進行基準により計上した収益と区別し、臨時利益に計上します。

収益

百万円

区分	20年度	21年度	増減(%)	
経常収益	63,797	64,809	1,012	1.6%
運営費交付金収益	22,364	20,975	△1,389	△6.2%
学生納付金収益	10,072	9,823	△249	△2.5%
附属病院収益	22,654	24,430	1,776	7.8%
受託研究・事業収益	3,515	3,450	△65	△1.8%
補助金収益	972	1,914	942	96.9%
施設費収益	260	297	37	14.2%
寄附金収益	1,583	1,729	146	9.2%
資産見返負債戻入	1,208	1,161	△47	△3.9%
その他の収益	1,168	1,030	△138	△11.8%
臨時利益	254	1,762	1,508	593.7%
目的積立金取崩額	0	49	49	1.0
計	64,052	66,620	2,568	4.0%

億円



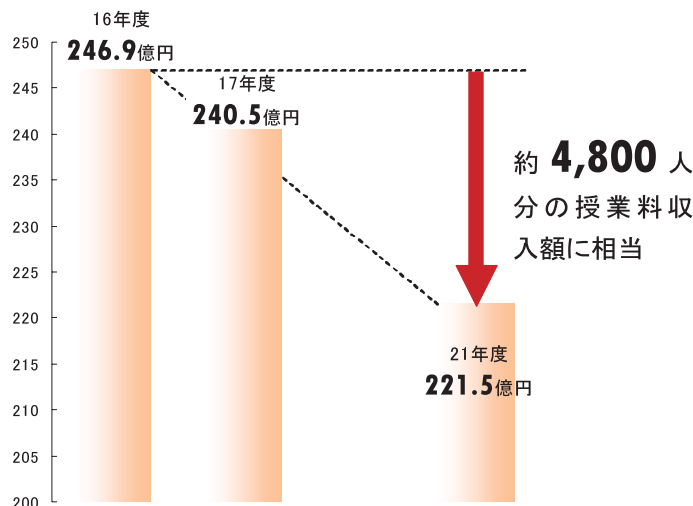
経常収益 **648億円** (前期比10億円増)

※)臨時利益には、運営費交付金債務の精算ための収益化による1,615百万円が含まれます。

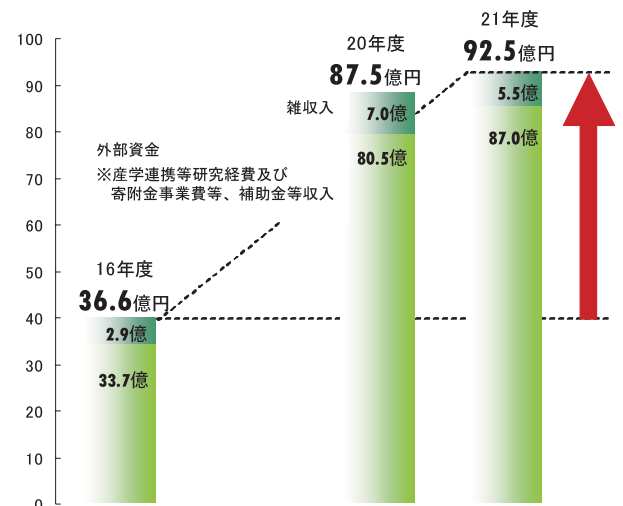
運営費交付金等(決算報告書[現金ベース]による)

国から交付される運営費交付金は厳しい国の財政事情から逐年減少を続け、法人化以降6年間では約25億円の減少となりました。一方で、外部資金の獲得により、これを補っています。

平成16年度比
運営費交付金 **25億円ダウン**



平成16年度比
外部資金(※)・雑収入 **56億円アップ**



- 1) 21年度に神戸大学が業務実施に要したコストは272億円(国民1人あたり213円に相当)で、これは前期より11億円(同9円に相当)削減したことになります。
- 2) コスト削減計画や物品リユース情報の提供など、これからもコスト削減の努力を続けて参ります。

■国立大学法人等業務実施コスト計算書

業務運営に関して、国民が負担しているコストを集計

百万円

区分	20年度	21年度	増減
I 業務費用	24,330	23,258	△ 1,072
(1)損益計算書上の費用	63,489	63,951	462
業務費	60,932	61,825	893
一般管理費	1,791	1,523	△ 268
その他の費用	766	603	△ 163
(2)(控除)自己収入等	△ 39,159	△ 40,692	△ 1,533
学生納付金収益	△ 10,072	△ 9,823	249
附属病院収益	△ 22,654	△ 24,430	△ 1,776
その他の収益	△ 6,433	△ 6,440	△ 7
II 損益外減価償却等相当額	2,977	2,854	△ 123
III 引当外賞与増加見積額	△ 50	△ 170	△ 120
IV 引当外退職給付増加見積額	△ 772	△ 662	110
V 機会費用	1,821	1,884	63
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	90	83	△ 7
政府出資の機会費用	1,730	1,800	70
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	1	2	1
VI 国立大学法人等業務実施コスト	28,307	27,165	△ 1,142

平成21年度に神戸大学が業務実施に要したコストは272億円
で、これは前期より11億円削減したことになります。

業務実施コスト **272**億円

(前年度比11億円減)

これは国民1人あたり年間で213円負担していただいたこと
になります。これからもコスト削減の努力を続けて参ります。

国民1人あたりの負担額

213円

(前年度比 9円減)

※ I 損益計算書に計上されている業務費用から自己収入分を
控除することで国民負担で賄われている業務費用を算出

※ II～V 損益計算書には現れない費用や国民にとっての逸失利益
を算出

業務実施コスト／総人口

27,165百万円／127,486,000人

※総務省統計局発表の人口推計〔総人口〕
(平成22年2月1日現在確定値)を用いています。

■コスト削減の取組①

神戸大学コスト削減プロジェクト

▼プロジェクト活動報告

安定した大学運営のため、業務の改善・効率化
の一環としてコスト削減に取り組んでいます。

強い財務体質を持つ企業の手法を参考にス
タートした事務局コスト削減プロジェクトは、これ
までに大きな成果を挙げており、平成22年度か
らは全学コスト削減プロジェクトへと拡大されま
した。附属病院を除く全学に係る物件費65億円
の3%にあたる2億円の削減を到達目標とし、同
時に大学職員のコスト削減への「意識改革」を促
進していきます。

<取り組みの実例>

- ・積極的な節電
- ・授業料の収納方法の見直し
- ・事務用消耗品の節約 etc...



業務活動によるキャッシュ・フローとは

投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フロー以外の取引で、国立大学法人の通常の業務の実施に係る資金状態を示したもの

投資活動によるキャッシュ・フローとは

固定資産や有価証券の取得等、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる活動に係る資金状態を示したもの

財務活動によるキャッシュ・フローとは

借入金や債券の発行・償還、並びに利息の支払等、資金の調達・返済に係る資金状態を示したもの

損益外減価償却等相当額とは

資産の減価に対応する収益の獲得が予定されないと特定された資産の減価償却等相当額

引当外賞与・退職給付増加見積額とは

賞与・退職給付費用については、国による財源措置が明らかでない場合は引当金は計上しないが、国民の負担となるためコストとして認識したもの

機会費用とは

国立大学法人であることで通常よりも有利な条件で行えた融資取引について、国民にとつての逸失利益負担をコストとして認識したもの

■キャッシュ・フロー計算書

資金の流れを活動別に集計

区分	20年度	21年度	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	6,219	7,365	1,146
業務活動による支出	△ 56,393	△ 57,676	△ 1,283
運営費交付金収入	22,219	22,116	△ 103
学生納付金収入	9,789	9,704	△ 85
附属病院収入	22,126	23,976	1,850
受託研究等収入	3,683	3,556	△ 127
補助金等収入	1,193	2,803	1,610
寄附金収入	2,378	1,752	△ 626
その他の業務収入	1,224	1,134	△ 90
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,640	△ 3,761	8,879
資産の取得による支出	△ 9,104	△ 6,644	2,460
施設費による収入	2,882	3,327	445
その他の投資活動による収入・支出	△ 6,417	△ 444	5,973
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,201	△ 3,948	253
借入金の返済による支出	△ 2,688	△ 2,421	267
その他の財務活動による収入・支出	△ 1,513	△ 1,527	△ 14
IV 資金増加額(又は減少額)	△ 10,622	△ 344	10,278
V 資金期首残高	12,648	2,026	△ 10,622
VI 資金期末残高	2,026	1,682	△ 344

- 業務・投資・財務のすべての活動について、前年に比して多額(支出が減少する一方で収入が増加する傾向にある)

■コスト削減の取組②

「物品リユース情報」の提供(学内専用)

各研究室・実験室、事務室などで物品が不用となった場合、直ちに廃棄処分とせず、再使用(リユース)する取り組みを推進しています。

不用物品に関する情報は学内Webサイトにおいて「物品リユース情報」として提供され、教職員間の連絡に役立てられています。

リサイクル資源を有効に活用するとともに、経費節減をはかる趣旨でも取り組みを行っています。

＜再使用(リユース)の実例＞

- ・カラープリンター ・書棚
- ・ファクシミリ ・会議イス
- ・テーブル ・キャビネット
- ・応接セット etc…

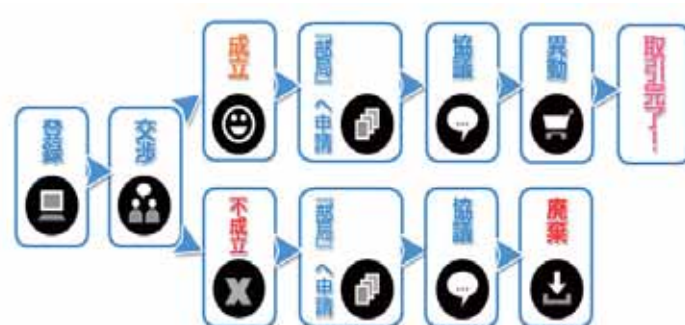


■決算報告書

国と同様の基準による決算を行った場合の概略

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)
収入			
運営費交付金	22,358	22,149	△ 209
施設整備費補助金	2,979	3,240	261
船舶建造費補助金	—	—	—
補助金等収入	676	2,499	1,823
国立大学財務・経営センター施設費交付金	87	87	—
自己収入	34,221	34,218	△ 3
授業料、入学科及び検定料収入	9,823	9,704	△ 119
附属病院収入	23,992	23,966	△ 26
財産処分収入	—	—	—
雑収入	407	549	142
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,143	6,205	1,062
引当金取崩	215	420	205
長期借入金	—	—	—
貸付回収金	29	24	△ 5
承継剰余金	—	—	—
旧法人承継積立金	—	—	—
目的積立金取崩	1,072	644	△ 428
計	66,780	69,486	2,706
支出			
業務費	50,534	51,527	993
教育研究経費	26,722	26,075	△ 647
診療経費	23,812	25,452	1,640
一般管理費	4,405	3,542	△ 863
施設整備費	3,066	3,327	261
船舶建造費	—	—	—
補助金等	676	2,499	1,823
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,143	6,119	976
貸付金	29	23	△ 6
長期借入金償還金	2,927	2,875	△ 52
国立大学財務・経営センター施設費納付金	—	—	—
承継剰余金	—	—	—
計	66,780	69,911	3,131
収入-支出	—	△ 426	△ 426

- 産学連携等研究経費や補助金の獲得に努めたことで、収入・支出とも予算額に比して決算額が多額
- 診療機能充実を図ったことで、診療経費が予算額に比して決算額が多額



▲申し込みから取引完了まで

5 附属病院の21年度活動報告

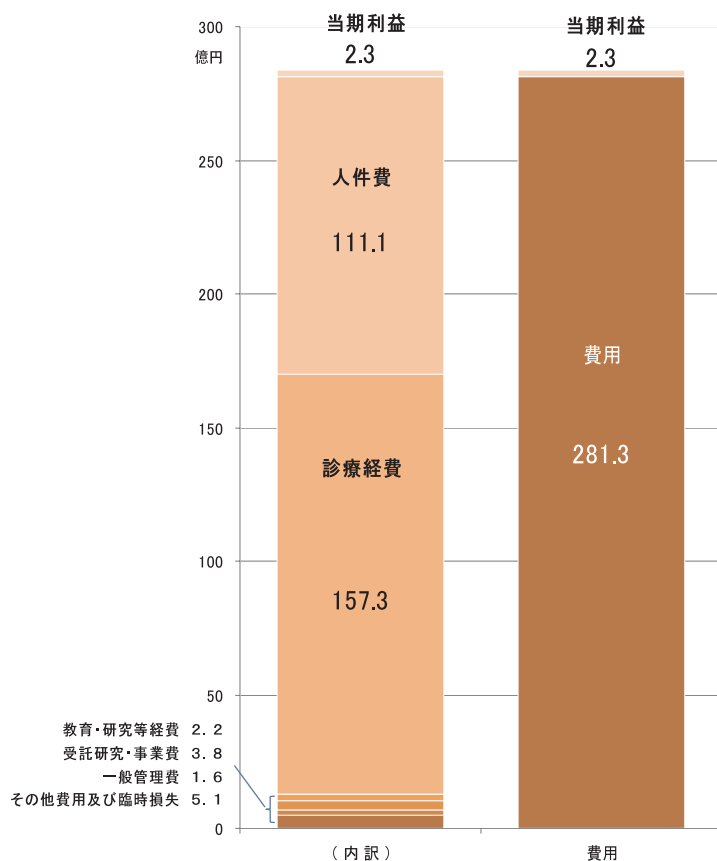
- 1) 21年度の附属病院の純利益は2億3,400万円と3期ぶりに黒字転換しました。
- 2) そうした中、看護の質についても7対1看護を実現し、利益と医療サービスの向上の両方を実現することができました。

費用

区分	20年度	21年度	増減 (%)	
経常費用	27,579	28,127	548	2.0%
教育経費	51	45	△6	△11.8%
研究経費	177	165	△12	△6.8%
診療経費	15,015	15,732	717	4.8%
教育研究支援経費	11	13	2	18.2%
受託研究・事業費	289	383	94	32.5%
人件費	11,112	11,113	1	0.0%
一般管理費	356	163	△193	△54.2%
財務費用	567	512	△55	△9.7%
雑損	1	1	0	0.0%
当期利益	△ 401	234	635	158.4%
計	27,178	28,361	1,183	4.4%

百万円

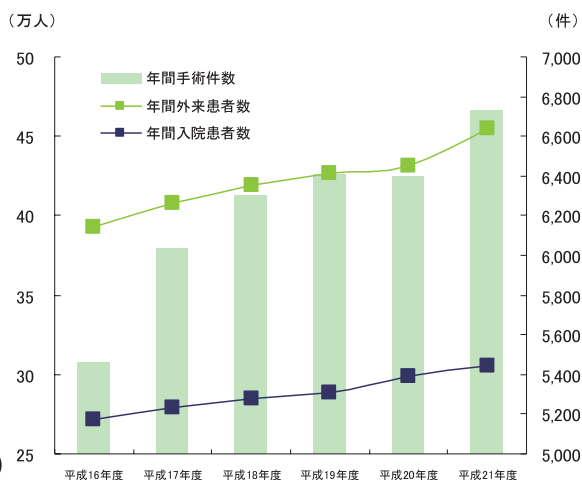
当期利益 **234**百万円



診療経費と人件費の増加について

患者数の増加により、診療経費が年々増加しています。

これに関連して看護の質を高めるため、7対1看護体制を導入したことで看護師が増員され人件費も増加傾向にあります。



また、平成20年度途中から開始していたICUを24床から36床へ復床・増床しフル稼働したこと、手術件数の増加に取り組むなどした結果、診療単価の引き上げが実現したことにより附属病院収益も増加を続けています。

病院におけるさまざまな取り組みについて

病院経営に関して

①経営改善に向けた取り組み

平成21年度は、コンサルティングファームと共同して作成した病院経営改善の2カ年計画の最終年にあたり、診療科別予算管理の効果的实施、医療材料費の見直しによる経費の削減により、3期ぶりの黒字決算を実現。

②病床の効率的運用 (右ページグラフ)

4カ月おきに各診療科に増減床希望のアンケートを実施し、必要な病床数を弾力的に運用することで、病床稼働率91%を達成。

③診療情報分析支援室の設置

病院経営向上に必要な正確な診療データの保存及び分析を行うことで診療報酬請求制度の効率的な運用と適正な診療情報を構築

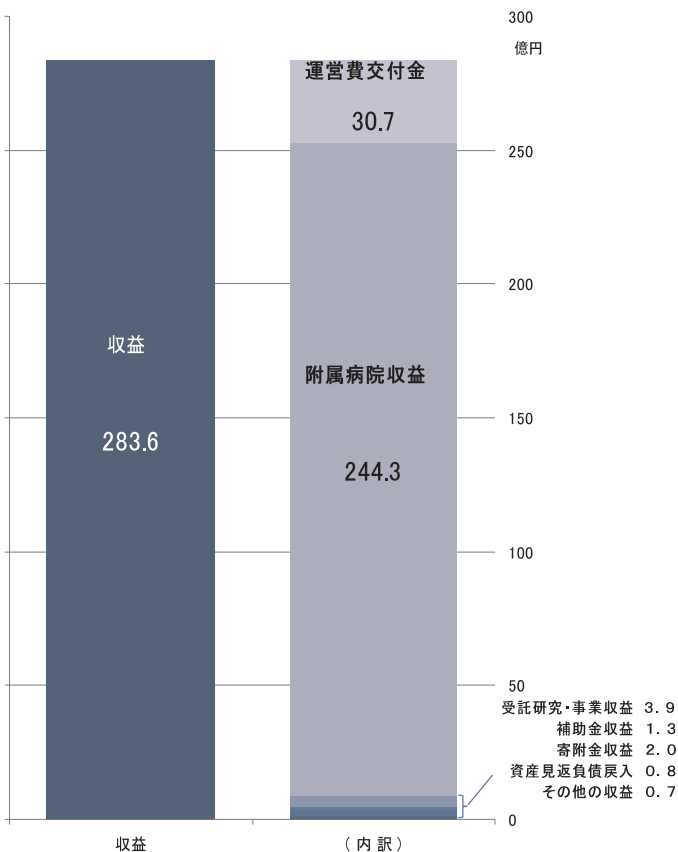


■神戸大学附属病院の紹介

1)入院病床数 **920** 床

2)臓器別診療科 **35** 診療科

平成19年には、国立の大学病院で初めて独立した専門診療科として美容外科を設置



■収益

百万円

区分	20年度	21年度	増減(%)	
経常収益	27,178	28,361	1,183	4.4%
運営費交付金収益	3,751	3,067	△684	△18.2%
附属病院収益	22,654	24,430	1,776	7.8%
受託研究・事業収益	293	385	92	31.4%
補助金収益	54	129	75	138.9%
寄附金収益	232	202	△30	△12.9%
資産見返負債戻入	102	78	△24	△23.5%
その他の収益	92	71	△21	△22.8%
計	27,178	28,361	1,183	4.4%

経常収益 **284**億円 (前期比12億円増)

医療の質、サービス向上に関して

①SCU(脳卒中集中治療室)の開設

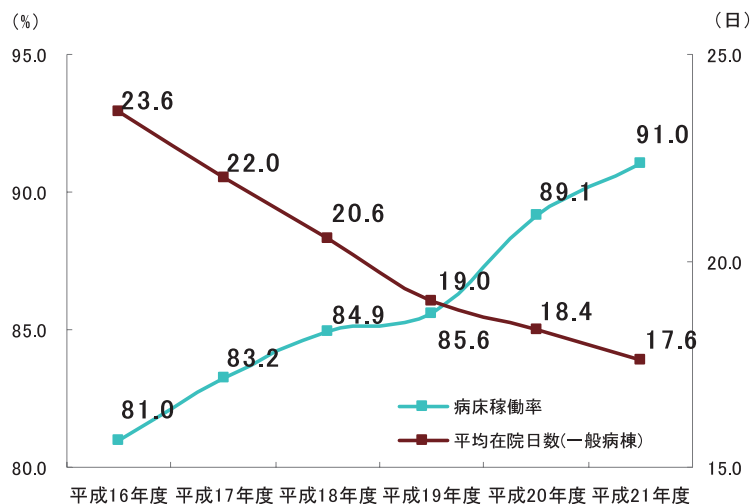
脳卒中(脳出血・クモ膜下出血・脳梗塞)の治療を目的とした集中治療室を6床開設し、脳卒中診療に関する専門的なチーム医療を実施。

②ICU(集中治療室)の定例連絡会議の開始

ICU担当医師・看護師・技師等で構成されるICU連絡会議を隔月で実施することで、診療体制を強化。

他にも、血管内治療センターや、外来検査予約センターを設置する等、機能強化や患者サービスの向上に努めています。

過去6年間の病床稼働率・平均在院日数の推移



6 附属学校のセグメント情報

1) 神戸大学は、附属幼稚園、附属小学校、附属中学校、附属中等教育学校、附属特別支援学校を設置しています。

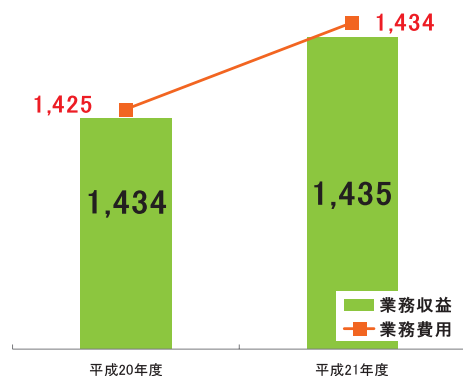
2) 20年度より、附属学校についてもセグメント情報を開示しています。

附属学校セグメント情報

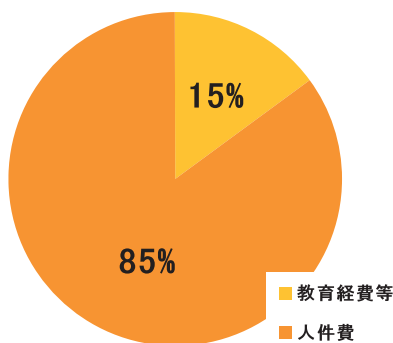
百万円

区分	20年度	21年度	増減
I 業務費用			
業務費	1,416	1,433	17
教育経費	188	215	27
人件費	1,228	1,217	△ 11
一般管理費	9	1	△ 8
小計	1,425	1,434	9
II 業務収益			
運営費交付金収益	1,335	1,342	7
学生納付金収益	14	13	△ 1
補助金等収益	0	16	16
施設費収益	3	2	△ 1
寄附金収益	72	47	△ 25
資産見返負債戻入	11	15	4
雑益	0	0	0
小計	1,434	1,435	1
III 業務損益	10	2	△ 8
土地	8,098	8,098	0
建物	1,036	977	△ 59
構築物	173	176	3
その他	21	68	47
IV 帰属資産	9,328	9,320	△ 8

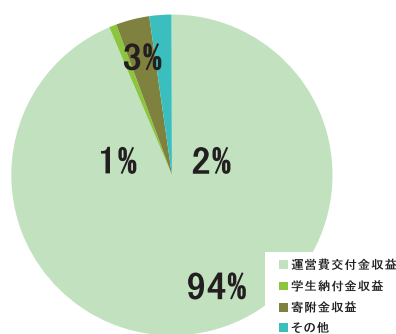
費用・収益の比較



費用の構造



収益の構造



○人類社会に貢献する人間性豊かな指導的人材を育成する教育革新に挑戦します。

○幼少期から大学院までの各段階において、これからの国際社会のモデルとなる初等・中等・高等教育の革新を実現します。

これらの目的を達成するために、附属学校再編が段階的に進行しています。

発達科学部附属学校園
(再編前)

区 分	学級数
附属幼稚園	5
附属住吉小学校	21
附属明石小学校	12
附属住吉中学校	12
附属明石中学校	9
附属特別支援学校	9

神戸大学附属学校園
(平成22年5月1日現在)

区 分	学級数
附属幼稚園	5
附属住吉小学校	15
附属明石小学校	8
附属小学校	4
附属住吉中学校	4
附属明石中学校	3
附属中等教育学校 (中高一貫教育)	10
附属特別支援学校	9

神戸大学附属学校園
(平成32年度再編完了)

区 分	学級数
【明石地区】	
附属幼稚園	5
附属小学校	12
【住吉地区】	
附属中等教育学校 (中高一貫教育)	18
【大久保地区】	
附属特別支援学校	9



▲住吉地区



▲明石地区



▲大久保地区

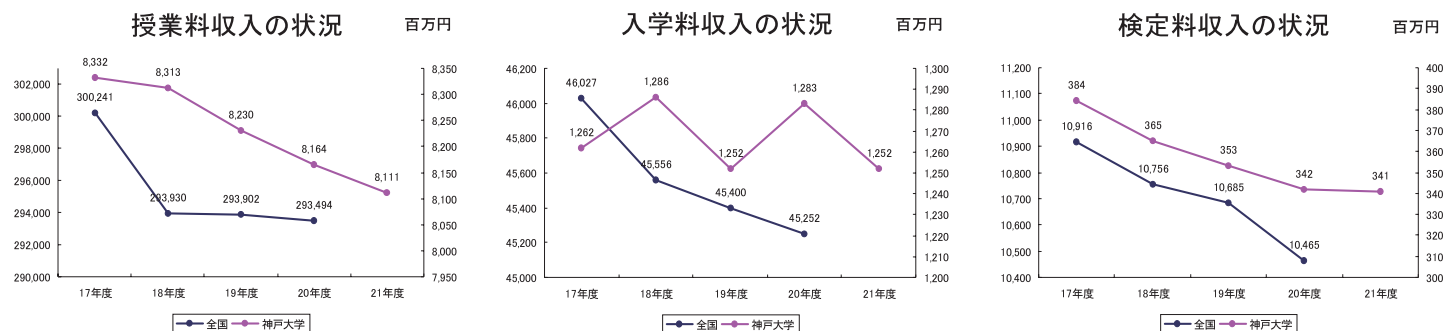
7 学生納付金の状況と自己収入増加への取組み

- 1) 21年度の学生納付金収入は97億円。全国的に減少傾向となっています。
- 2) 運営費交付金が16年度に比べ25億円カットされ厳しい状況にありますが、自己収入増加への取組みや外部資金の獲得により財源確保に努めています。

■学生納付金の状況

授業料・入学科・検定料といった学生納付金収入が減少傾向にあります。

神戸大学でもこの傾向は顕著であり、法人化以降微減を続け、平成21年度の学生納付金収入は97億円となりました。平成17年度に比べて、約3億円減少したことになります。



国立大学財務・経営センター「平成21年度 国立大学の財務」より

■入学料・授業料の免除

教育格差を縮小させるため、経済的理由から入学料又は授業料の納付が困難で、かつ、学業優秀であると認められる学生に対して、入学料又は授業料の全額もしくは半額を免除する制度があります。

21年度の免除状況 (百万円)

区分	人数	金額
入学料免除	120	19
授業料免除	2,325	516
	2,445	535

■自己収入増加への取組み

大学施設の有効利用 → **73**百万円の財産貸付料収益

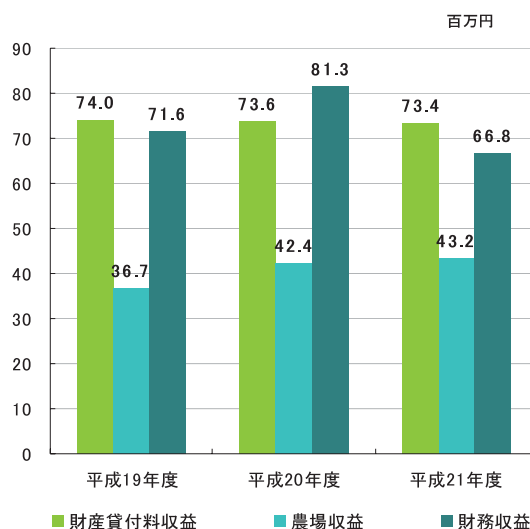
大学施設の開放の一環として、本学の教室や運動施設などを支障の無い範囲で貸し出す体制を整備

「神戸大学ブランド」 → **43**百万円の農場収益

「神戸大学ブランド」を冠した農場生産物等を生産・販売
 ⇒「神大のなし・ぶどう」、「神戸大学ビーフ」を百貨店等で販売
 ⇒酒米「杜氏の夢」を原料に純米大吟醸酒「神戸の香」を醸造

資金の運用 → **67**百万円の財務収益

国債、地方債を中心とした有価証券での運用、大口定期預金での運用、譲渡性預金による超短期運用を行っています。



▲神大のなし

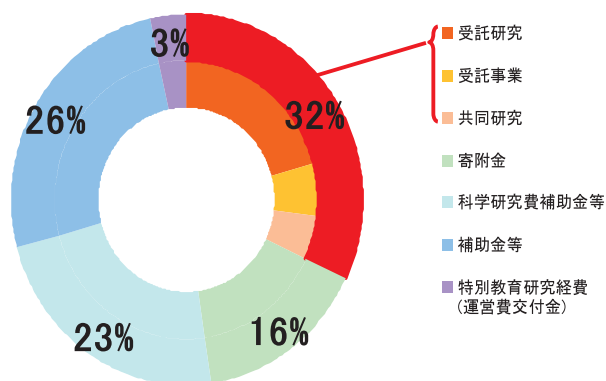


▲神戸の香

8 外部資金の獲得状況

- 1) 21年度の外部資金受入総額は110億円。
- 2) 神戸大学基金については、21年度末現在の寄附累計額は19億円。

■外部資金の獲得状況



21年度外部資金 **110**億円

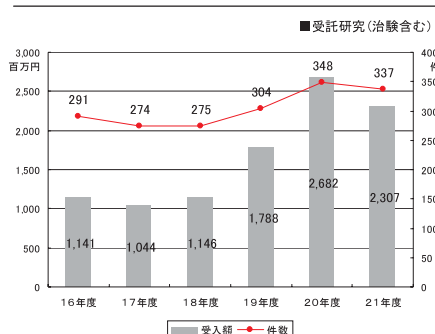
受託研究費と補助金で全体の50%以上を占めています。



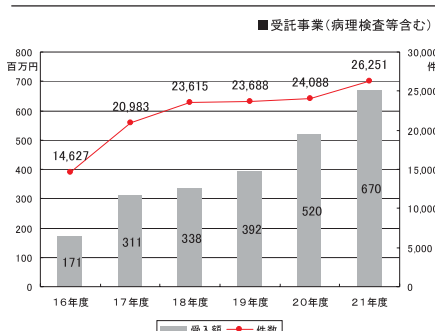
神戸大学基金は、「神戸大学ビジョン2015」を早期かつ着実に達成するため、平成18年12月に設けられました。

基金を活用し、平成21年10月には、六甲台講堂(左の写真)の再生事業が完了しました。

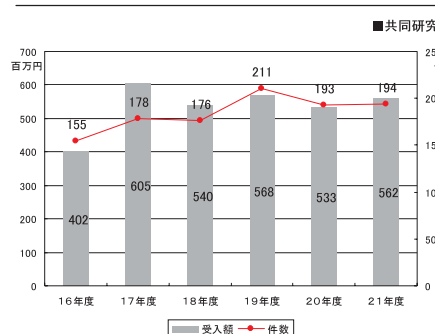
受託研究



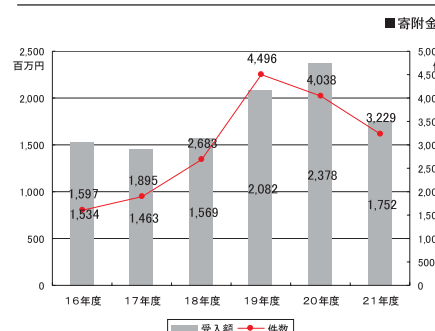
受託事業



共同研究



寄附金



受託研究

大学等において、国等の公的機関や民間企業・研究所等からの委託を受けて委託者の負担する経費を使用して、教員が公務として実施する研究で、その成果を委託者へ報告する制度。

共同研究

大学の教員と民間等の研究者が契約に基づき、対等の立場で共通の課題について共同して研究を行うことにより、優れた研究成果が生まれることを促進する制度。

研究形態としては、①大学において、民間機関等の研究者及び研究経費を受け入れて行う研究、②大学が民間機関等から研究者及び研究経費等または研究経費等を受け入れて、大学及び民間機関等の研究施設において行う研究がある。

受託事業

外部からの委託を受けて行う事業(病理組織検査や司法解剖)。

寄附金(※神戸大学基金を含む)

国立大学法人において、学術研究に要する経費等、教育研究の奨励も目的とする経費に充てるべきものとして、民間企業等から受け入れるもの。

※神戸大学基金 ▶神戸大学は、開放的で国際性に富む固有の文化の下、「真摯・自由・協同」の精神を発揮し、人類社会に貢献するため、普遍的価値を有する「知」を創造するとともに、人間性豊かな指導的人材を育成する環境を整えるため、神戸大学基金を創設しており、●教育研究活動への支援、●学生への奨学金等、●国際交流の支援、●施設及びキャンパスの整備充実への支援等に役立てています。多くの皆様のご支援を賜り、21年度末現在の寄附累計額は19億円(7,976件)となりました。

科学研究費補助金等(研究者に交付)

多岐の分野にわたり学術研究を発展させることを目的とする競争的資金。文部科学省等から交付。

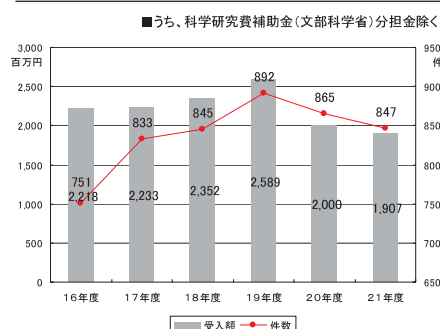
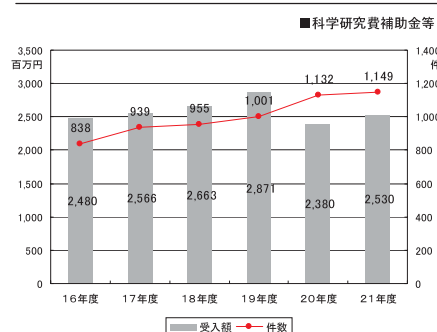
補助金等(大学に交付)

国等の公的機関から国立大学法人特有の事業に対し交付。

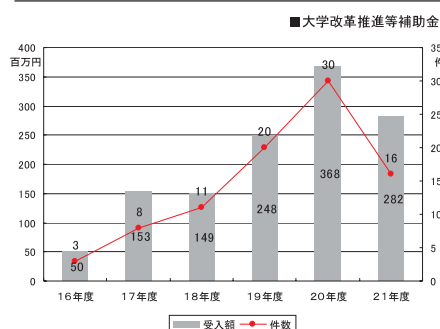
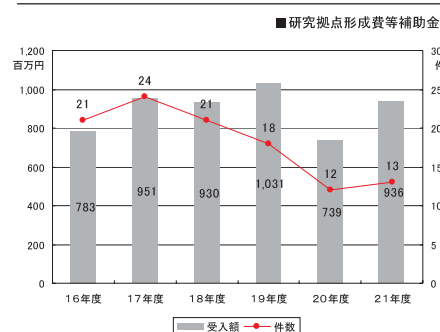
■平成20～21年度の外部資金等獲得実績

区 分	20年度		21年度		増減	
	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額
受託研究	348	2,682	337	2,307	△ 11	△ 375
受託研究	174	2,438	190	2,033	16	△ 405
受託研究(治験)	174	244	147	274	△ 27	30
受託事業	24,088	520	26,251	670	2,163	150
受託事業	45	388	39	517	△ 6	129
病理組織検査等	23,910	94	26,066	113	2,156	19
受託研究員等受入	133	38	146	40	13	2
共同研究	193	533	194	562	1	29
寄附金	4,038	2,378	3,229	1,752	△ 809	△ 626
科学研究費補助金等	1,132	2,380	1,149	2,530	17	150
科学研究費補助金(文部科学省)	861	1,984	840	1,885	△ 21	△ 99
科学研究費補助金分担金(文部科学省)	226	211	244	243	18	32
研究成果公開促進費(文部科学省)	4	16	7	22	3	6
科学研究費補助金(厚生労働省)	30	112	44	218	14	106
がん研究助成金(厚生労働省)	5	16	7	23	2	7
産業技術研究助成事業費助成金(NEDO)	4	38	2	14	△ 2	△ 24
廃棄物処理等科学研究費補助金(環境省)	1	2	1	12	0	10
その他	1	1	4	113	3	112
補助金等	49	1,158	65	2,845	16	1,687
1) 研究拠点形成費等補助金	12	739	13	936	1	197
産学連携による実践型人材育成事業			1	16	1	16
先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム	1	13	1	13	0	0
大学院教育改革支援プログラム(若手研究者養成費)	7	131	7	178	0	47
グローバルCOEプログラム(研究拠点形成費)	4	595	4	729	0	134
2) 大学改革推進等補助金	30	368	16	282	△ 14	△ 86
現代的教育ニーズ取組支援プログラム	4	75	2	39	△ 2	△ 36
専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム	4	53	2	28	△ 2	△ 25
大学教育の国際化加速プログラム	11	81			△ 11	△ 81
社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム	2	45	1	36	△ 1	△ 9
質の高い大学教育推進プログラム	2	33	2	33	0	0
特色ある大学教育支援プログラム	1	15	1	15	0	0
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム	1	15	1	15	0	0
大学病院連携型高度医療人養成推進事業	3	30	4	31	1	1
がんプロフェッショナル養成プラン	1	19	1	38	0	19
その他	1	2	2	47	1	45
3) その他の補助金	7	51	36	1,627	29	1,576
特別教育研究経費(運営費交付金)	7	255	10	382	3	127
合 計	29,855	9,906	31,235	11,048	1,380	1,142

科学研究費補助金等



補助金等

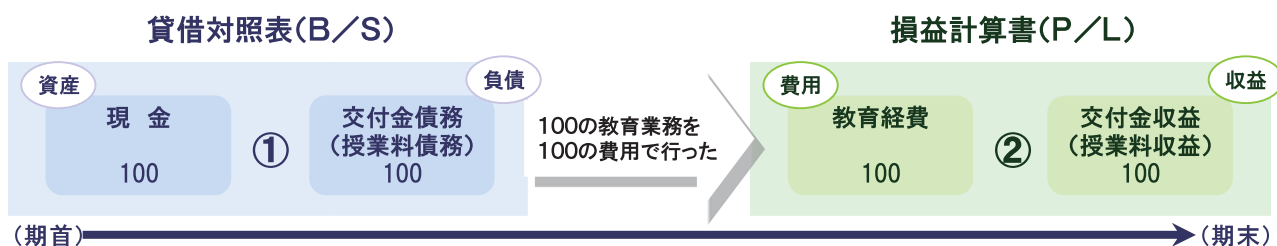


国立大学法人の会計制度

国立大学法人の会計制度は、企業会計原則に準拠しつつ、国立大学法人の主要な業務が教育研究であることから、公共性、非独立採算性を前提に、国立大学法人が中期計画に基づき通常の運営を行った場合は、「損益均衡」となるような損益計算の仕組みを基本に構成されています。

■ 運営費交付金・授業料

A. 損益が均衡する場合



- ① 運営費交付金や授業料を受け入れた場合、負債に計上します。(運営費交付金債務・授業料債務)
- ② 100の教育業務を行った場合、費用は教育経費100を計上し、収益は(※)費用の額に関わらず、全額運営費交付金収益(授業料収益)100を計上します。

※運営費交付金債務や授業料債務は、原則として業務の進行が期間の進行に対応するものとみなして収益計上を行います(「期間進行基準」)。他に「業務達成基準」と「費用発生基準」があります【下記参照】

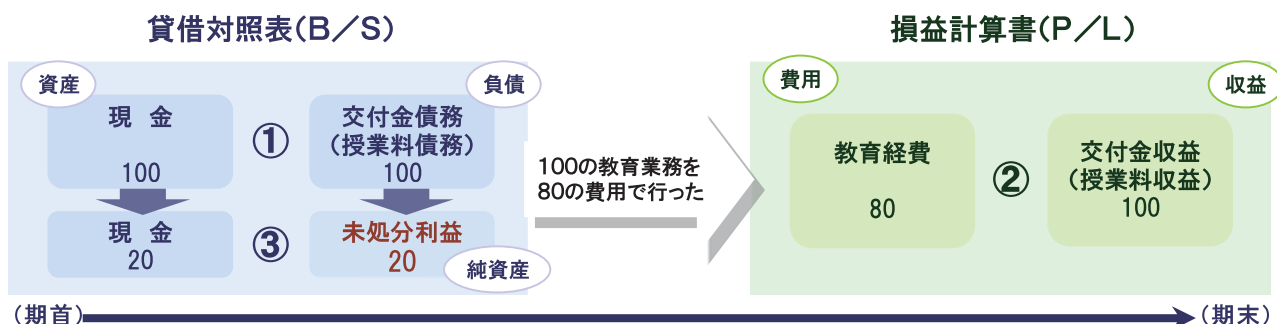
◆ 運営費交付金債務の収益化基準

期間進行基準：時の経過に伴い業務が実施されたとみなして、交付金債務を収益化する基準(原則)

業務達成基準：業務の実施に伴い交付金債務を収益化する基準 (例)プロジェクト研究等

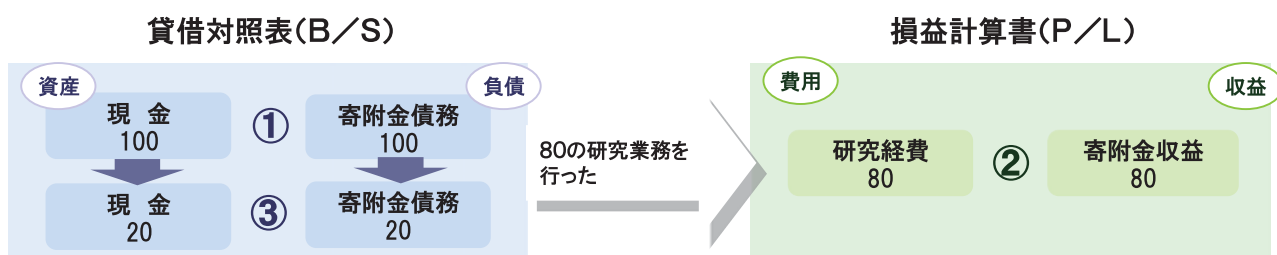
費用進行基準：費用発生額と同額の業務が実施されたとみなして交付金債務を収益化する基準 (例)退職給付金等

B. 利益が生じる場合



- ① 運営費交付金や授業料を受け入れた場合、負債に計上します。(運営費交付金債務・授業料債務)
- ② 教育業務を完了したが、費用が80だった場合、費用は教育経費80を計上し、収益は費用の額に関わらず、全額運営費交付金収益(授業料収益)100を計上します。
- ③ 現金が20残ります。利益が20発生し、当期末処分利益となります。

■ 寄附金



- ① 寄附金を受け入れた場合、負債に計上します。(寄附金債務)
- ② 80の研究業務を行った場合、費用は研究経費80を計上し、収益は(※)費用相当額の寄附金収益80を計上します。
- ③ 現金が20残り、寄附金債務も20残ります。費用化されずに残った部分は寄附金債務のまま留保されます。

※寄附金は、費用と同額の寄附金債務を収益へ振り替え、損益が均衡します。

■ 減価償却処理の特色

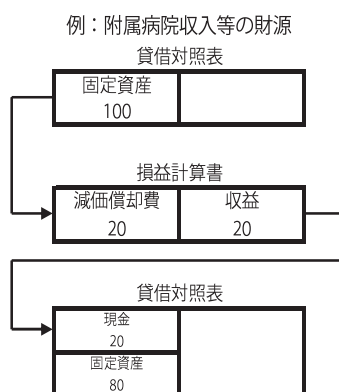
国立大学法人が保有する資産の減価償却は、当該資産の更新投資資金をどのように捻出するかによって、次の3つに分けられます。

- ① 更新投資資金が、国立大学法人が自ら獲得した自己収入によるもの
- ② 更新投資資金が、運営費交付金や授業料、寄附金等の財源によるもの
- ③ 更新投資資金が、更新が必要な際に、出資者である国からの措置によるもの

①の事例

一般企業と同様の取り扱い

附属病院の診療機器 等

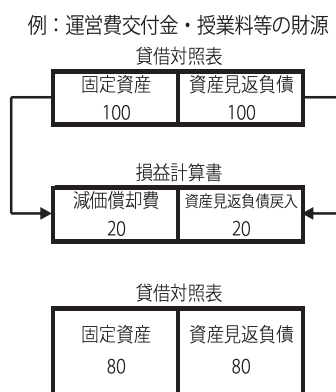


- 資産の費消部分は、損益上の費用として認識。
- 設備更新の資金は、内部留保します。図のように利益が0であっても、自ら獲得した収入20によって、現金20が貯まります。

②の事例

一般企業と異なる取り扱い

教育研究設備(器具備品) 等

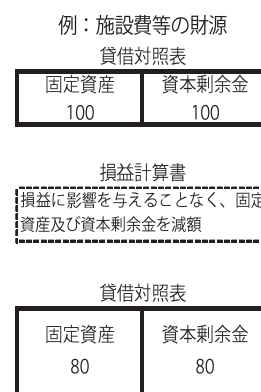


- 資産取得時に資産見返負債勘定を計上します。
- 設備の費消部分は費用として認識しますが、同額の収益（資産見返負債戻入）を計上し、損益の均衡を図ります。

③の事例

一般企業と異なる取り扱い

基盤的施設(建物) 等



- 資産の費消部分は、損益上の費用として認識しません。減価償却処理は資本取引とし、利益や損失と関係ないよう処理されます。

■ 第1期中期目標期間最終年度の利益処分

中期目標期間最終年度の利益処分ですべて積立金に振替える。

目的積立金
200
積立金
400
未処分利益
400

積立金
1,000

国庫納付金
400
翌中期目標期間繰越目的積立金
600

国庫納付金計算書を作成し、財務大臣との協議を経た上で、文部科学大臣の承認を受けた金額を繰越し、残額は国庫へ返納する。

【資料】貸借対照表

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
資産の部						
I 固定資産	182,555,486	180,100,096	176,704,948	183,934,396	181,201,104	182,584,954
1有形固定資産	182,138,704	177,719,853	174,393,309	179,673,089	178,474,862	179,183,546
土地	83,264,030	83,264,030	83,263,260	83,270,286	83,270,286	83,342,286
減損損失累計額	-	-	-	△ 770	△ 770	△ 770
建物	68,877,838	69,769,974	71,772,284	79,255,107	82,030,397	86,171,796
減価償却累計額	△ 5,517,560	△ 9,659,926	△ 13,217,577	△ 17,031,515	△ 21,093,250	△ 25,072,984
減損損失累計額	-	-	-	△ 870	△ 870	-
構築物	4,249,104	4,289,806	4,370,761	4,534,399	4,671,479	4,833,140
減価償却累計額	△ 273,293	△ 500,446	△ 703,157	△ 902,723	△ 1,096,211	△ 1,287,969
減損損失累計額	-	-	-	△ 2,121	△ 2,121	-
機械装置	610,963	616,696	635,035	648,195	643,053	699,154
減価償却累計額	△ 56,357	△ 138,429	△ 220,845	△ 299,348	△ 375,684	△ 451,074
工具器具備品	14,108,834	16,397,441	17,542,038	19,875,424	22,375,369	25,292,617
減価償却累計額	△ 3,754,629	△ 7,236,239	△ 10,256,600	△ 11,301,991	△ 14,097,097	△ 16,872,085
図書	19,641,979	20,017,125	20,391,095	20,720,828	20,862,132	21,100,509
美術品・収蔵品	698,857	705,092	724,592	724,592	725,692	722,692
船舶	385,020	384,267	388,319	395,627	400,142	402,653
減価償却累計額	△ 111,192	△ 226,423	△ 323,598	△ 341,690	△ 360,645	△ 377,626
車両運搬具	19,928	46,081	44,387	47,405	49,505	51,174
減価償却累計額	△ 4,816	△ 9,197	△ 16,686	△ 25,185	△ 33,535	△ 40,887
航空機	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	-	-	-	107,436	506,988	670,919
2無形固定資産	407,580	353,911	294,453	241,108	202,146	365,862
特許権	3,995	6,563	6,227	5,107	4,182	5,639
ソフトウェア	330,794	265,574	194,631	123,864	69,154	220,628
著作権	50,698	50,698	50,698	50,698	50,698	50,698
電話加入権	2,580	1,728	1,584	1,512	1,464	1,464
産業財産権仮勘定	19,513	29,349	41,313	59,927	76,649	87,433
3投資その他の資産	9,202	2,026,333	2,017,187	4,020,200	2,524,096	3,035,546
投資有価証券	-	2,017,596	2,009,216	4,000,290	2,504,269	3,016,293
長期貸付金	9,820	8,626	8,334	7,244	7,648	7,244
貸倒引当金	△ 668	△ 250	△ 750	△ 260	△ 760	△ 860
長期前払費用	-	311	336	156	70	-
長期未収入金	26,717	30,776	34,786	23,943	52,708	53,508
徴収不能引当金	△ 26,717	△ 30,776	△ 34,786	△ 23,943	△ 52,708	△ 53,508
差入敷金・保証金	-	-	-	12,719	12,819	12,819
出資金	50	50	50	50	50	50
II 流動資産	14,161,559	13,631,917	16,792,324	18,665,649	16,643,510	16,776,290
現金及び預金	10,057,796	8,803,123	11,810,732	12,647,592	7,025,816	7,181,514
未収学生納付金収入	76,849	80,803	75,191	87,597	90,980	114,949
徴収不能引当金(未収学生納付金収入)	△ 349	△ 3,424	△ 1,931	△ 1,446	△ 492	△ 481
未収附属病院収入	3,358,796	3,658,261	3,751,642	4,010,884	4,453,359	4,875,805
徴収不能引当金(未収附属病院収入)	△ 40,929	△ 26,388	△ 27,342	△ 11,867	△ 11,952	△ 13,113
その他未収入金	36,678	93,415	200,602	396,573	525,681	480,062
有価証券	-	500,337	500,096	1,001,645	3,997,403	3,501,358
たな卸資産	47,466	38,576	43,896	43,948	39,990	35,092
医薬品及び診療材料	596,344	444,757	410,239	459,838	499,415	536,598
前渡金	2,625	-	1,313	1,400	93	1,327
前払費用	3,328	5,307	13,270	13,472	7,926	13,025
未収収益	-	-	-	-	-	12,360
貸付金	17,016	15,834	14,264	12,548	12,243	11,584
貸倒引当金	△ 240	△ 222	△ 292	△ 340	-	-
立替金	5,664	21,066	644	3,806	3,047	1,233
その他流動資産	516	474	-	-	-	24,978
資産合計	196,717,046	193,732,014	193,497,272	202,600,045	197,844,614	199,361,244

※財務諸表の附属明細書等については、神戸大学のホームページで公表していますのでご覧ください。(http://www.kobe-u.ac.jp/info/disclosure/law22.htm)

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
負債の部						
I 固定負債	56,619,589	50,420,342	47,403,973	47,880,712	46,356,349	45,004,625
資産見返負債	23,402,855	23,599,267	24,221,535	24,894,154	26,200,453	27,859,879
資産見返運営費交付金等	1,489,642	1,996,069	2,585,098	2,982,908	3,662,293	4,345,592
資産見返施設費	-	-	-	-	6,870	6,623
資産見返補助金等	-	57,037	83,503	170,296	309,007	1,133,495
資産見返寄附金	696,244	1,268,136	1,845,221	2,311,986	2,759,338	2,887,070
資産見返物品受贈額	21,207,411	20,267,458	19,696,364	19,306,059	18,937,914	18,794,415
建設仮勘定見返運営費交付金等	-	-	-	107,436	2,279	505,313
建設仮勘定見返施設費	-	-	-	-	500,145	165,606
建設仮勘定見返寄附金	-	-	-	-	3,570	-
その他の資産見返負債	9,559	10,567	11,348	15,469	19,039	21,767
長期寄附金債務	9,820	10,126	9,834	8,484	8,388	7,884
国立大学財務・経営センター債務負担金	27,042,123	24,330,525	21,593,466	19,031,072	16,735,222	14,627,176
長期借入金	4,734,049	1,026,480	901,076	1,129,114	1,003,722	878,330
退職給付引当金	8,978	48,968	57,585	63,778	102,268	125,323
長期未払金	1,244,069	1,404,976	620,477	2,754,110	2,306,295	1,506,032
承継剰余金債務	177,695	-	-	-	-	-
II 流動負債	16,044,994	15,541,081	18,923,140	23,282,172	20,368,033	20,137,069
運営費交付金債務	789,289	1,637,098	2,270,314	2,316,199	1,598,986	-
預り施設費	-	-	13,860	-	-	-
預り補助金等	-	510	1,215	10,288	25,474	41,690
寄附金債務	3,684,399	3,844,028	4,085,139	4,660,924	5,400,306	5,364,220
承継剰余金債務	-	47,721	47,721	-	-	-
前受受託研究費等	120,484	267,825	213,981	309,720	506,535	587,893
前受受託事業費等	825	16,677	8,679	8,601	30,195	38,373
前受金	34,792	2,995	2,049	1,990	7,128	6,032
預り科学研究費補助金等	181,695	267,472	262,273	236,447	210,159	250,134
預り金	286,801	167,341	205,384	308,177	324,528	338,458
一年以内返済予定国立大学財務・経営センター債務負担金	2,545,928	2,711,598	2,737,059	2,562,394	2,295,850	2,108,046
一年以内返済予定長期借入金	1,907,754	102,060	125,404	125,392	125,392	125,392
未払金	5,864,077	5,847,519	8,299,702	11,948,604	8,735,182	10,458,826
未払費用	544,515	517,704	526,456	609,663	654,689	619,080
未払消費税等	42,708	34,096	16,346	12,361	49,140	7,993
賞与引当金	41,726	76,439	107,277	171,412	207,204	190,933
電波障害補償引当金	-	-	-	-	197,264	-
その他流動負債	-	-	280	-	-	-
負債合計	72,664,583	65,961,424	66,327,112	71,162,884	66,724,382	65,141,694
純資産の部						
I 資本金	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229
政府出資金	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229	121,839,229
II 資本剰余金	1,785,101	4,631,400	3,431,695	7,574,368	6,739,217	7,813,245
資本剰余金	6,327,020	12,649,199	14,149,235	21,002,737	23,019,380	26,839,004
損益外減価償却累計額(△)	△ 4,541,919	△ 8,017,800	△ 10,716,770	△ 13,424,609	△ 16,276,403	△ 19,024,988
損益外減損損失累計額(△)	-	-	△ 770	△ 3,760	△ 3,760	△ 770
III 利益剰余金(繰越欠損金)	428,133	1,299,962	1,899,237	2,023,565	2,541,786	4,567,076
大学運営改善積立金	-	428,065	1,299,894	1,157,497	1,476,532	841,076
積立金(前期繰越欠損金)	-	68	68	435,740	503,032	1,056,670
当期末処分利益(又は当期末処理損失)	428,133	871,829	599,275	430,328	562,221	2,669,330
(うち当期総利益又は当期総損失)	(428,133)	(871,829)	(599,275)	(430,328)	(562,221)	(2,669,330)
純資産合計	124,052,462	127,770,590	127,170,160	131,437,161	131,120,231	134,219,550
負債純資産合計	196,717,046	193,732,014	193,497,272	202,600,045	197,844,614	199,361,244

【資料】損益計算書

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
経常費用	55,031,221	55,908,853	58,001,536	60,239,541	63,303,447	63,846,466
業務費	52,874,981	53,680,146	55,824,455	57,866,487	60,931,894	61,824,692
教育経費	2,479,536	2,549,728	2,710,359	3,005,499	3,055,696	3,436,719
研究経費	3,140,870	3,085,628	3,597,079	3,762,565	3,806,581	4,270,221
診療経費	13,893,679	13,591,835	13,708,750	14,564,334	15,014,706	15,731,480
材料費	6,579,702	7,197,407	7,622,602	7,882,675	8,275,945	9,188,389
委託費	851,471	989,505	1,108,617	1,572,805	1,590,919	1,691,046
設備関係費	5,157,946	3,981,230	3,761,290	3,721,288	3,552,233	3,362,972
研修費	5,833	8,066	122	386	155	-
経費	1,298,726	1,415,626	1,216,119	1,387,181	1,595,453	1,489,073
教育研究支援経費	770,035	993,688	999,632	1,236,736	1,311,015	1,232,401
受託研究費	1,397,868	1,398,461	1,666,902	2,074,132	2,852,599	2,702,824
受託事業費	157,796	285,834	328,559	343,436	465,247	602,626
役員人件費	218,741	224,759	198,432	163,890	282,396	167,954
教員人件費	18,189,809	18,466,878	19,009,572	18,216,946	18,569,093	18,657,306
常勤教員給与	17,726,949	17,899,647	18,353,519	17,459,048	17,636,259	17,636,445
非常勤教員給与	462,859	567,231	656,053	757,898	932,834	1,020,861
職員人件費	12,626,647	13,083,336	13,605,170	14,498,948	15,574,562	15,023,161
常勤職員給与	9,837,024	10,341,393	10,609,959	11,378,989	11,975,926	11,249,914
非常勤職員給与	2,789,623	2,741,943	2,995,211	3,119,959	3,598,636	3,773,247
一般管理費	1,288,635	1,436,528	1,471,805	1,750,204	1,791,422	1,523,081
財務費用	867,605	787,655	700,247	612,958	577,850	495,746
支払利息	866,849	787,381	699,882	612,958	568,500	495,746
その他財務費用	756	274	364	-	9,350	-
雑損	-	4,524	5,029	9,892	2,282	2,946
経常収益	54,319,447	56,782,581	58,606,711	60,501,994	63,797,029	64,808,539
運営費交付金収益	22,975,805	22,899,906	23,337,099	22,579,224	22,363,592	20,974,582
授業料収益	7,985,556	8,559,292	8,471,730	8,336,148	8,426,377	8,183,353
入学料収益	1,284,856	1,287,522	1,302,552	1,286,207	1,304,197	1,298,640
講習料収益	4,619	4,406	3,993	12,396	11,595	10,115
検定料収益	358,560	384,331	365,304	352,551	341,901	340,615
手数料収益	3,192	13,884	13,444	12,174	12,388	10,342
附属病院収益	17,147,892	18,502,068	19,299,195	20,858,615	22,653,569	24,429,868
受託研究等収益	1,404,015	1,459,175	1,717,687	2,238,265	3,017,265	2,788,036
国及び地方公共団体からの受託研究等収益	384,969	297,848	323,489	656,623	882,995	405,250
国及び地方公共団体以外からの受託研究等収益	1,019,046	1,161,327	1,394,199	1,581,642	2,134,270	2,382,786
受託事業等収益	171,133	295,303	345,124	390,993	497,807	662,054
国及び地方公共団体からの受託事業等収益	92,824	94,125	92,902	126,308	169,309	300,734
国及び地方公共団体以外からの受託事業等収益	78,309	201,178	252,222	264,685	328,498	361,320
補助金等収益	-	242,248	279,939	550,315	972,464	1,913,607
施設費収益	112,045	58,529	207,023	219,542	260,246	297,198
寄附金収益	1,352,084	1,460,659	1,518,014	1,597,556	1,583,115	1,728,766
資産見返負債戻入	1,083,016	1,101,940	1,007,205	997,408	1,208,371	1,161,347
資産見返運営費交付金等戻入	21,849	123,279	167,925	214,797	271,752	345,532
資産見返施設費戻入	-	-	-	-	247	247
資産見返補助金等戻入	-	1,678	8,661	17,251	31,334	71,611
資産見返寄附金戻入	43,141	157,130	279,375	398,274	541,902	604,991
資産見返物品受贈額戻入	1,018,026	819,853	551,244	367,086	363,136	138,966
財務収益	928	115	2,436	72,416	81,318	67,391
受取利息	84	2	-	32,095	37,030	20,523
有価証券利息	-	-	-	39,463	44,288	46,313
その他の財務収益	844	114	2,436	857	-	555
雑益	435,744	513,203	735,965	998,184	1,062,823	942,626
研究関連収入	146,637	205,389	411,781	653,203	689,262	547,554
財産貸付料収益	66,320	67,032	64,629	73,977	73,581	73,449
宿舍貸付料収益	58,302	57,655	57,654	71,863	96,741	85,164
寄宿料収益	34,761	35,123	35,804	37,033	39,697	38,551
その他雑益	129,725	148,004	166,097	162,108	163,543	197,909
経常利益(又は経常損失)	△ 711,774	873,729	605,175	262,453	493,582	962,073

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
臨時損失	2,822,627	328,493	245,236	392,797	185,919	104,343
消耗品費	2,501,089	-	-	-	-	-
固定資産除却損	91,672	198,519	245,236	287,355	51,084	94,376
承継剰余金費用	-	-	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	21,925	-	-	-	-	-
貸倒損失	16,612	-	-	-	-	-
損害賠償金及び和解金	103,232	129,974	-	105,442	134,835	-
過年度支払利息	76,649	-	-	-	-	-
過年度返還費用	11,448	-	-	-	-	-
その他の臨時損失	-	-	-	-	-	9,967
臨時利益	3,962,534	326,594	239,336	333,244	254,486	1,762,319
運営費交付金収益	-	-	-	-	-	1,655,836
物品受贈益	2,949,592	-	-	-	-	-
資産見返運営費交付金等戻入	315	-	10,054	33,412	510	1,885
資産見返寄附金戻入	-	24,083	31,407	96,239	15,898	37,749
資産見返物品受贈額戻入	27,027	120,100	19,849	23,220	5,009	4,532
債権受贈益	807,435	-	-	-	-	-
施設費収益	61,070	52,437	178,026	88,620	16,704	31,262
徴収不能引当金戻入	-	-	-	15,109	1,363	-
退職給付引当金戻入	-	-	-	-	-	3,365
承継剰余金債務戻入	113,240	129,974	-	47,721	-	-
受取保険金	-	-	-	28,924	135,680	5,885
その他の臨時利益	3,856	-	-	-	79,323	21,805
当期純利益(当期純損失)	428,133	871,829	599,275	202,899	562,149	2,620,049
目的積立金取崩額	-	-	-	227,429	72	49,281
当期総利益(当期総損失)	428,133	871,829	599,275	430,328	562,221	2,669,330

【資料】キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	14,505,885	6,756,865	7,233,464	5,542,443	6,218,963	7,364,571
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 12,886,149	△ 16,142,695	△ 16,911,529	△ 18,751,666	△ 20,040,805	△ 21,115,063
人件費支出	△ 29,231,588	△ 32,119,628	△ 32,436,575	△ 33,455,605	△ 34,701,239	△ 34,674,256
その他の業務支出	△ 1,115,530	△ 1,496,980	△ 1,485,277	△ 2,077,025	△ 1,650,642	△ 1,886,274
運営費交付金収入	24,694,313	24,050,352	24,377,931	22,954,822	22,218,624	22,116,210
授業料収入	6,829,299	8,332,337	8,313,386	8,230,000	8,164,153	8,110,604
入学金収入	1,271,545	1,261,719	1,285,717	1,251,634	1,283,207	1,252,336
講習料収入	4,619	4,406	3,993	12,396	11,595	10,115
検定料収入	358,570	384,321	365,314	352,541	341,901	340,615
附属病院収入	16,922,439	18,186,198	19,132,305	20,578,558	22,126,407	23,975,502
受託研究等収入	1,534,802	1,595,810	1,639,996	2,236,515	3,188,114	2,904,935
受託事業等収入	152,358	310,770	305,319	329,265	494,794	650,602
補助金等収入	-	293,626	294,528	662,503	1,192,854	2,803,248
委任経理金承継による収入	3,356,544	-	-	-	-	-
寄附金収入	1,533,543	1,458,141	1,555,320	2,083,583	2,377,874	1,751,729
承継剰余金収入	290,935	-	-	-	-	-
その他の業務収入	790,184	638,486	793,037	1,134,921	1,212,125	1,124,269
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,723,635	△ 4,638,480	455,762	△ 567,742	△ 12,639,616	△ 3,760,954
定期預金等の預入による支出	-	△ 500,000	-	-	△ 27,700,000	△ 27,500,000
定期預金等の払戻による収入	-	-	500,000	-	22,700,000	27,000,000
有価証券の取得による支出	-	△ 2,521,240	△ 498,766	△ 2,998,461	△ 6,700,000	△ 21,214,725
有価証券の償還による収入	-	-	500,000	500,000	5,200,000	21,200,000
有形固定資産の取得による支出	△ 3,408,756	△ 2,294,477	△ 2,438,530	△ 5,382,643	△ 9,068,580	△ 6,486,226
無形固定資産の取得による支出	△ 48,534	△ 89,359	△ 73,791	△ 42,885	△ 35,477	△ 157,280
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	148	889	1,551	19	5	1,255
施設費による収入	1,730,557	757,381	2,447,843	7,284,740	2,881,717	3,327,044
金銭出資による支出	△ 50	-	-	-	-	-
貸付による支出	△ 27,780	-	-	-	-	-
貸付金の回収による収入	30,696	-	-	-	-	-
小計	△ 1,723,719	△ 4,646,807	438,308	△ 639,230	△ 12,722,335	△ 3,829,932
利息及び配当金の受取額	84	8,327	17,454	71,489	82,719	68,978
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,724,454	△ 3,873,057	△ 4,181,616	△ 4,137,842	△ 4,201,123	△ 3,947,918
リース債務の返済による支出	△ 608,887	△ 744,696	△ 662,546	△ 1,013,385	△ 939,521	△ 1,025,209
国立大学財務・経営センター債務負担金の返済による支出	△ 2,238,855	△ 2,545,928	△ 2,711,598	△ 2,737,059	△ 2,562,394	△ 2,295,850
長期借入金の返済による支出	-	-	△ 102,060	△ 125,404	△ 125,392	△ 125,392
長期借入れによる収入	918,540	210,000	-	353,430	-	-
小計	△ 1,929,202	△ 3,080,623	△ 3,476,203	△ 3,522,418	△ 3,627,308	△ 3,446,451
利息の支払額	△ 795,252	△ 792,434	△ 705,413	△ 615,424	△ 573,815	△ 501,468
IV 資金増加額(又は減少額)	10,057,796	△ 1,754,673	3,507,609	836,859	△ 10,621,776	△ 344,302
V 資金期首残高	-	10,057,796	8,303,123	11,810,732	12,647,592	2,025,816
VI 資金期末残高	10,057,796	8,303,123	11,810,732	12,647,592	2,025,816	1,681,514

【資料】国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位:千円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
I 業務費用	27,655,428	23,754,987	24,526,556	24,503,157	24,330,495	23,258,450
(1)損益計算書上の費用	57,853,848	56,237,346	58,246,772	60,632,339	63,489,366	63,950,810
業務費	52,874,981	53,680,146	55,824,455	57,866,487	60,931,894	61,824,692
一般管理費	1,288,635	1,436,528	1,471,805	1,750,204	1,791,422	1,523,081
財務費用	867,605	787,655	700,247	612,958	577,850	495,746
雑損	-	4,524	5,029	9,892	2,282	2,946
臨時損失	2,822,627	328,493	245,236	392,797	185,919	104,343
(2)(控除)自己収入等	△ 30,198,420	△ 32,482,359	△ 33,720,216	△ 36,129,182	△ 39,158,871	△ 40,692,360
授業料収益	△ 7,985,556	△ 8,559,292	△ 8,471,730	△ 8,336,148	△ 8,426,377	△ 8,183,353
入学生収益	△ 1,284,856	△ 1,287,522	△ 1,302,552	△ 1,286,207	△ 1,304,197	△ 1,298,640
講習料収益	△ 4,619	△ 4,406	△ 3,993	△ 12,396	△ 11,595	△ 10,115
検定料収益	△ 358,560	△ 384,331	△ 365,304	△ 352,551	△ 341,901	△ 340,615
手数料収益	△ 3,192	△ 13,884	△ 13,444	△ 12,174	△ 12,388	△ 10,342
附属病院収益	△ 17,147,892	△ 18,502,068	△ 19,299,195	△ 20,858,615	△ 22,653,569	△ 24,429,868
受託研究等収益	△ 1,404,015	△ 1,459,175	△ 1,717,687	△ 2,238,265	△ 3,017,265	△ 2,788,036
受託事業等収益	△ 171,133	△ 295,303	△ 345,124	△ 390,993	△ 497,807	△ 662,054
寄附金収益	△ 1,352,084	△ 1,460,659	△ 1,518,014	△ 1,597,556	△ 1,583,115	△ 1,728,766
資産見返運営費交付金等戻入(授業料分)	△ 2,843	△ 26,576	△ 45,770	△ 62,756	△ 81,146	△ 102,429
資産見返寄附金戻入	△ 43,141	△ 157,130	△ 279,375	△ 398,274	△ 541,902	△ 604,991
財務収益	△ 928	△ 115	△ 2,436	△ 72,416	△ 81,318	△ 67,391
研究関連収入	△ 146,637	-	-	-	-	-
財産貸付料収益	△ 66,320	△ 67,032	△ 64,629	△ 73,977	△ 73,581	△ 73,449
宿舍貸付料収益	△ 58,302	△ 57,655	△ 57,654	△ 71,863	△ 96,741	△ 85,164
寄宿料収益	△ 34,761	△ 35,123	△ 35,804	△ 37,033	△ 39,697	△ 38,551
その他の雑益	△ 129,725	△ 148,004	△ 166,097	△ 162,108	△ 163,543	△ 197,909
臨時利益	△ 3,856	△ 24,083	△ 31,407	△ 165,849	△ 232,729	△ 70,688
II 損益外減価償却等相当額	4,652,622	3,529,869	3,267,369	2,915,742	2,977,417	2,853,851
損益外減価償却相当額	4,599,933	3,489,449	3,203,980	2,894,577	2,936,111	2,851,784
損益外固定資産除却相当額	52,689	40,421	63,389	21,165	41,306	2,068
III 損益外減損損失累計額	-	-	770	2,990	-	-
IV 引当外賞与増加見積額	-	-	-	△ 13,272	△ 50,056	△ 170,056
V 引当外退職給付増加見積額	△ 245,375	△ 358,972	△ 349,271	△ 800,647	△ 772,157	△ 661,553
VI 機会費用	1,805,993	2,420,942	2,204,409	1,720,244	1,821,173	1,884,162
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	72,205	139,010	122,172	94,014	90,116	82,805
政府出資等の機会費用	1,649,684	2,213,164	2,076,491	1,622,660	1,729,602	1,799,660
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	84,104	68,768	5,746	3,569	1,455	1,698
VII (控除)国庫納付額	-	-	-	-	-	-
VIII 国立大学法人等業務実施コスト	33,868,668	29,346,825	29,649,832	28,328,213	28,306,872	27,164,855

【資料】外部資金等の獲得状況

区 分	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額	件数	受入額
受託研究等	15,073	1,714	21,435	1,960	24,066	2,024	24,203	2,748	24,629	3,735	26,782	3,539
受託研究	174	898	147	867	147	1,004	179	1,660	174	2,438	190	2,033
受託研究(治験)	117	243	127	177	128	142	125	128	174	244	147	274
共同研究	155	402	178	605	176	540	211	568	193	533	194	562
受託事業	9	105	30	229	29	249	32	264	45	388	39	517
受託事業(病理解剖・病理組織検査・司法解剖等)	14,489	34	20,822	47	23,468	55	23,547	87	23,910	94	26,066	113
受託事業(受託研究員等受入)	129	32	131	35	118	34	109	41	133	38	146	40
寄附金	1,597	1,534	1,895	1,463	2,683	1,569	4,496	2,082	4,038	2,378	3,229	1,752
科学研究費補助金等	838	2,480	939	2,566	955	2,663	1,001	2,871	1,132	2,380	1,149	2,530
科学研究費補助金(文部科学省)	748	2,178	828	2,179	841	2,304	889	2,571	861	1,984	840	1,885
科学研究費補助金分担金(文部科学省)	39	54	54	108	64	100	75	101	226	211	244	243
研究成果公開促進費(文部科学省)	3	40	5	54	4	48	3	18	4	16	7	22
厚生労働科学研究費補助金(厚生労働省)	37	180	32	154	30	158	27	135	30	112	44	218
がん研究助成金(厚生労働省)	2	6	3	7	1	1	1	5	5	16	7	23
産業技術研究助成事業費助成金(NEDO)	2	10	4	45	4	39	5	39	4	38	2	14
廃棄物処理等科学研究費補助金(環境省)	1	1	1	2	1	3	1	2	1	2	1	12
その他	6	11	12	17	10	10			1	1	4	113
補助金等	24	833	35	1,112	36	1,108	46	1,327	49	1,158	65	2,845
研究拠点形成費等補助金	21	783	24	951	21	930	18	1,031	12	739	13	936
21世紀COEプログラム	7	768	7	810	7	793	6	661				
海外先進教育研究実践支援プログラム	14	15	11	36	7	20	5	13				
魅力ある大学院教育イニシアティブ			6	105	6	112						
産学連携による実践型人材育成事業											1	16
先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム					1	5	1	10	1	13	1	13
大学院教育改革支援プログラム(若手研究者養成費)							5	107	7	131	7	178
グローバルCOEプログラム(研究拠点形成費)							1	240	4	595	4	729
大学改革推進等補助金	3	50	8	153	11	149	20	248	30	368	16	282
現代的教育ニーズ取組支援プログラム	1	15	3	51	3	50	7	76	4	75	2	39
専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム	2	35	2	50	2	27	1	20	4	53	2	28
大学教育の国際化加速プログラム			2	22	4	28	4	30	11	81		
社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム			1	30	1	27	3	52	2	45	1	36
質の高い大学教育推進プログラム					1	17	1	20	2	33	2	33
特色ある大学教育支援プログラム							1	11	1	15	1	15
新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム									1	15	1	15
大学病院連携型高度医療人養成推進事業									3	30	4	31
がんプロフェッショナル養成プラン							1	18	1	19	1	38
その他							2	21	1	2	2	47
その他の補助金	0	0	3	8	4	29	8	48	7	51	36	1,627
疾病予防対策事業等補助金					1	8	1	9	1	13	2	26
大学発事業創出実用化研究開発事業					1	20	2	28	1	12		
国際化拠点整備事業費補助金											5	26
国立大学法人設備整備費補助金									1	15	15	1,132
科学技術総合推進費補助金											3	374
その他			3	8	2	1	5	11	4	11	11	69
特別教育研究経費(運営費交付金)	1	261	3	106	2	68	4	92	7	255	10	382
プロジェクト経費			3	106	2	68	4	92	6	175	9	229
基盤的設備等整備	1	261							1	80	1	153
合 計	17,533	6,823	24,307	7,205	27,742	7,433	29,750	9,117	29,855	9,906	31,235	11,048

【資料】附属病院・附属学校セグメント情報

附属病院セグメント情報

(単位:百万円)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
業務費用						
教育経費	-	-	24	35	51	45
研究経費	-	-	272	194	177	165
診療経費	13,900	13,609	13,709	14,565	15,015	15,732
教育研究支援経費	-	-	1	10	11	13
受託研究費	243	174	132	120	232	286
受託事業費	11	8	10	10	58	97
人件費	7,535	8,068	8,674	10,153	11,112	11,113
一般管理費	97	77	118	151	356	163
財務費用	858	780	692	607	567	512
雑損	-	1	3	1	1	1
業務費用計	22,644	22,718	23,636	25,847	27,579	28,127
業務収益						
運営費交付金収益	3,819	3,807	3,795	4,218	3,751	3,067
学生納付金収益	-	-	-	-	-	-
附属病院収益	17,148	18,502	19,299	20,859	22,654	24,430
受託研究等収益	265	195	132	120	235	288
受託事業等収益	12	9	10	11	58	97
補助金等収益	-	20	27	42	54	129
施設費収益	2	-	1	7	-	-
寄附金収益	206	329	341	268	232	202
資産見返負債戻入	378	331	184	123	102	78
雑益	11	15	33	38	92	71
業務収益計	21,840	23,208	23,823	25,686	27,178	28,361
業務損益	△ 804	491	188	△ 161	△ 401	234
帰属資産	39,118	35,033	32,522	33,227	31,682	30,842

附属学校セグメント情報

(単位:百万円)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
業務費用						
教育経費	-	-	-	-	188	215
人件費	-	-	-	-	1,228	1,217
一般管理費	-	-	-	-	9	1
業務費用計	-	-	-	-	1,425	1,434
業務収益						
運営費交付金収益	-	-	-	-	1,335	1,342
学生納付金収益	-	-	-	-	14	13
補助金等収益	-	-	-	-	-	16
施設費収益	-	-	-	-	3	2
寄附金収益	-	-	-	-	72	47
資産見返負債戻入	-	-	-	-	11	15
雑益	-	-	-	-	0	0
業務収益計	-	-	-	-	1,434	1,435
業務損益	-	-	-	-	10	2
帰属資産	-	-	-	-	9,328	9,320

注)附属学校セグメントの開示は平成20年度から行っております。

このレポートは、日頃より神戸大学をご支援いただいている皆様方に、平成21年度の決算内容をできるだけ正確にわかりやすく説明することを目的として、私たち財務部財務課の若手有志が中心となって作成したものです。

神戸大学「FINANCIAL REPORT 2010」編集チーム

山本 一樹 高木 真敬 福井 良太 岸本 知久 井野 真美子
 桑田 大悟 寸田 友恵 清水 祐介 高橋 佳奈子

[平成21事業年度]
平成21年4月1日～平成22年3月31日

発行：国立大学法人神戸大学財務部

〒657-8501

神戸市灘区六甲台町1－1

<http://www.kobe-u.ac.jp>

TEL078-803-5110